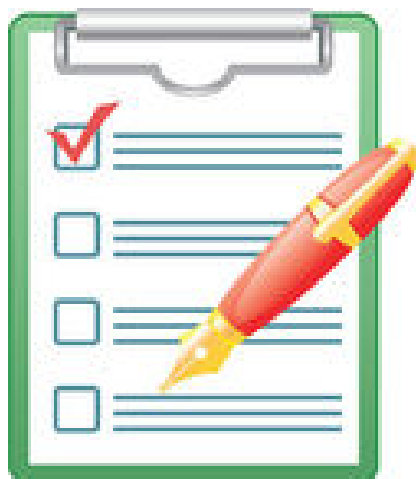


第5次人吉市総合計画（後期計画）策定に 関する市民意識調査の結果について

～ 概要版 ～



人吉市総務部企画財政課



目 次



調査の目的と概要	2
問1 市民自身について	4
問2 人吉市の印象などについて	6
問3 「教育・文化・スポーツ」について	11
問4 「健康・福祉」について	15
問5 「自然環境・防災・防犯・都市基盤」について	19
問6 「産業・経済」について	27
問7 「市民参画・行財政運営」について	29
問8 人吉市の誇り・地域の魅力について	34
問9 人吉市のまちづくりについて	34
施策の重要度・満足度の相対分析	35

1 調査の目的

本調査は、第5次人吉市総合計画の後期計画の策定に当たり、幅広く市民から市政に対する意見を把握することで、その結果を総合計画等に反映させることを目的として実施したものです。

2 調査の概要

- ・調査地域 : 人吉市全域
- ・調査対象者 : 人吉市内在住の18歳以上の方2,000人を住民基本台帳から無作為抽出
- ・調査期間 : 平成26年12月17日～平成27年1月15日まで
- ・調査方法 : 原則として郵送配布・郵送回収
- ・回収状況 : 配布数2,000票に対して、有効回収数は622票、所在不明が14票のため、有効回収率は31.3%

配布数	有効回収数	所在不明	有効回収率
2,000	622	14	31.3%

3 留意点

1) 集計について

- ◆比率は全て百分率(%)で表し、小数点第2位以下を四捨五入して算出しています。このため、比率の合計が100.0%に満たない、あるいは超える場合があります。
- ◆1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよいことから、合計の比率が100.0%を超える場合があります。
- ◆基数となる実数はN(number of case)として掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。

2) アンケート調査の信頼性

市民アンケートは、18歳以上の市民の中から無作為で2,000人を抽出して実施したため、調査結果には統計上の誤差(標本誤差)が生じることがあります。そこで、次式により信頼度を95%(100回中95回は同じような結果となるという意味)とした場合の標本誤差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測します。

なお、標本誤差はサンプル数(n)及び有効回収率(P)によって異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N=母集団の総数
n=基数(サンプル数)
P=有効回収率

母集団（11月末現在の住民基本台帳、18歳以上）を28,762人として有効回収数（サンプル数＝622票）から標本誤差を計算すると、±3.8%以内（最大で±3.8%）になります。

なお、一般的に許容される最大標本誤差±5.0%の範囲内であることから、統計的有意性は十分に確保されているといえます。

標本誤差の結果は、例えば、「ある設問の回答者数が622人あり、その設問中の選択肢の回答比率が50%であった場合は、その回答比率の誤差の範囲は最大でも±3.8%以内（46.2%～53.8%）である」とみることができます。

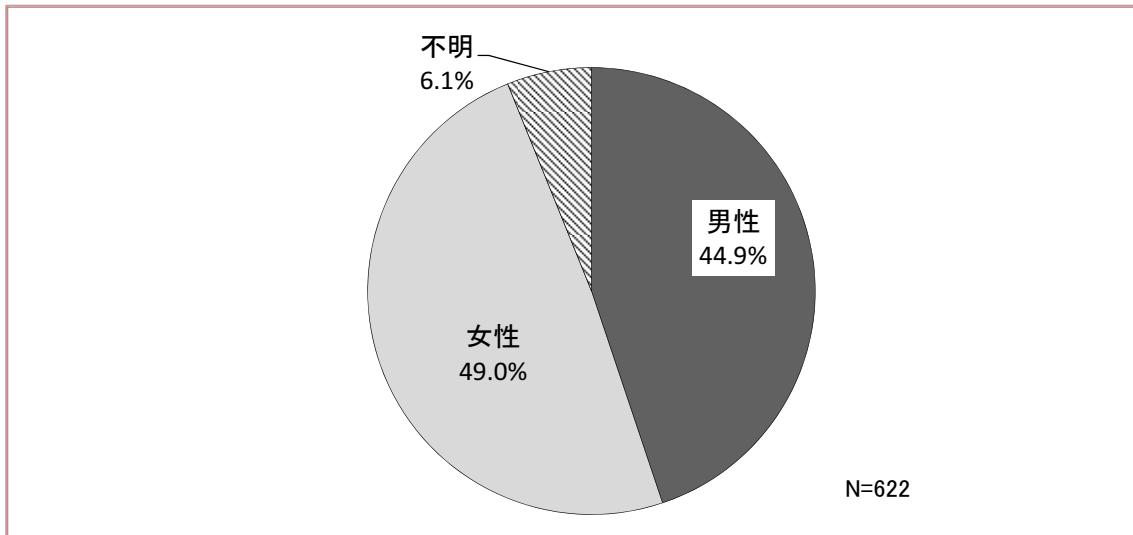
4 調査項目

- 問 1 市民自身について
- 問 2 人吉市の印象などについて
- 問 3 「教育・文化・スポーツ」について
- 問 4 「福祉・健康」について
- 問 5 「自然環境・防災・防犯・都市基盤」について
- 問 6 「産業・経済」について
- 問 7 「市民参画・行財政運営」について
- 問 8 人吉市の誇り・地域の魅力について
- 問 9 人吉市のまちづくりについて

5 調査の結果（概要）

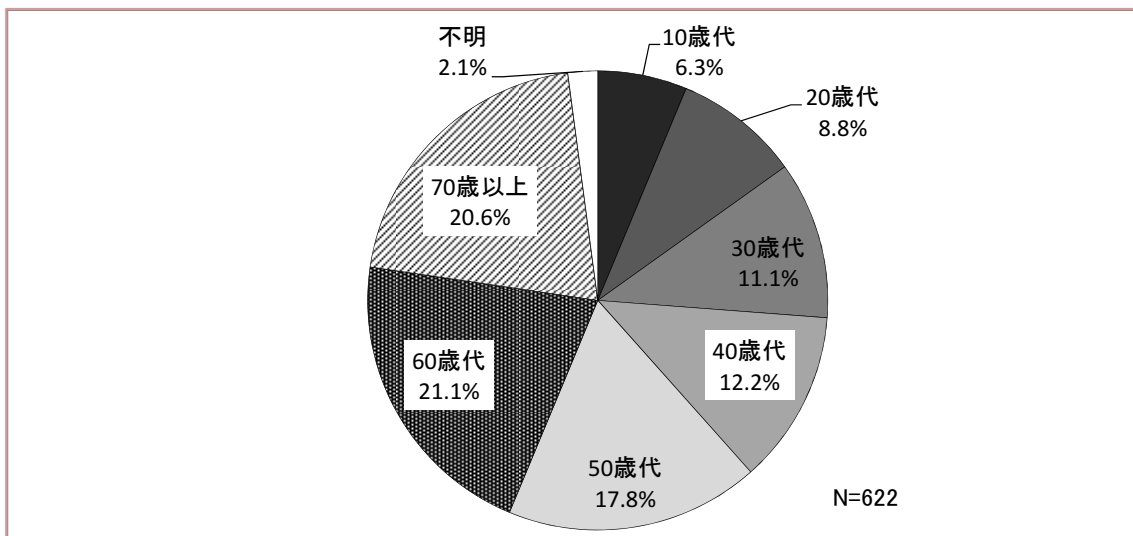
問1 市民自身について

1 あなたの性別は



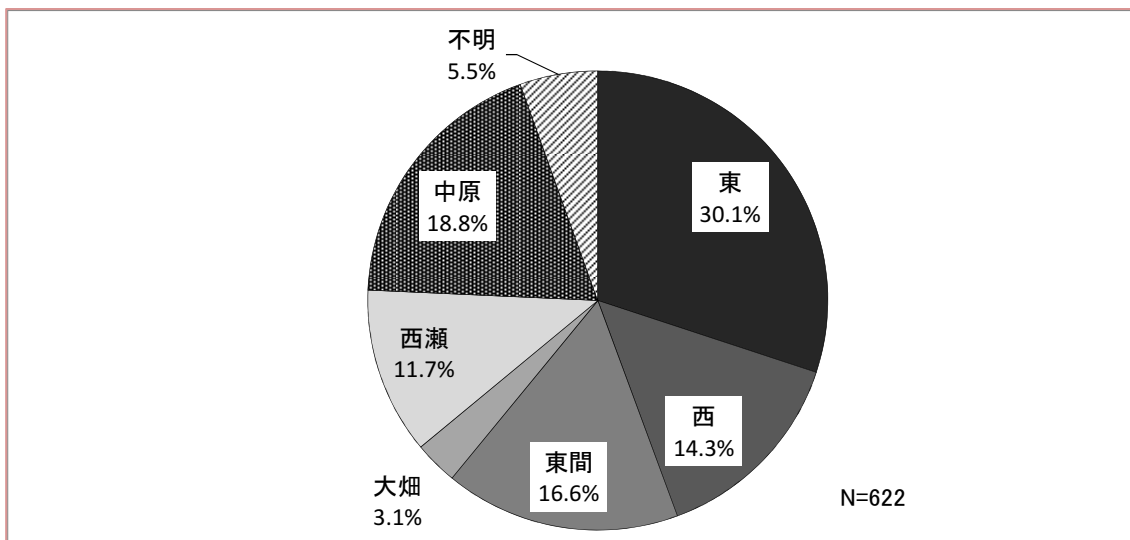
- 全体622人のうち、男性279人（44.9%）、女性305人（49.0%）、不明38人（6.1%）となっている。
- 人吉市の平成26年11月30日の住民基本台帳による18歳以上の男女の割合は、男性45.0%、女性55.0%であることから、これと比較すると回答者の属性としては、女性の比率が低くなっている。しかし、おおむね本市の人口の性別構成を反映した男女比であると言える。

2 あなたの年齢は



- 「60 歳代」以上の割合が多く、年代が若くなるほど割合が少ない。
- 本市の住民基本台帳（平成26年11月30日現在）の年代別内訳と回答者の構成比を比較すると、「30 歳代」では人口構成比（12.0%）より少なく、また、「60 歳代」では人口構成比（18.8%）より多い回答者構成である。

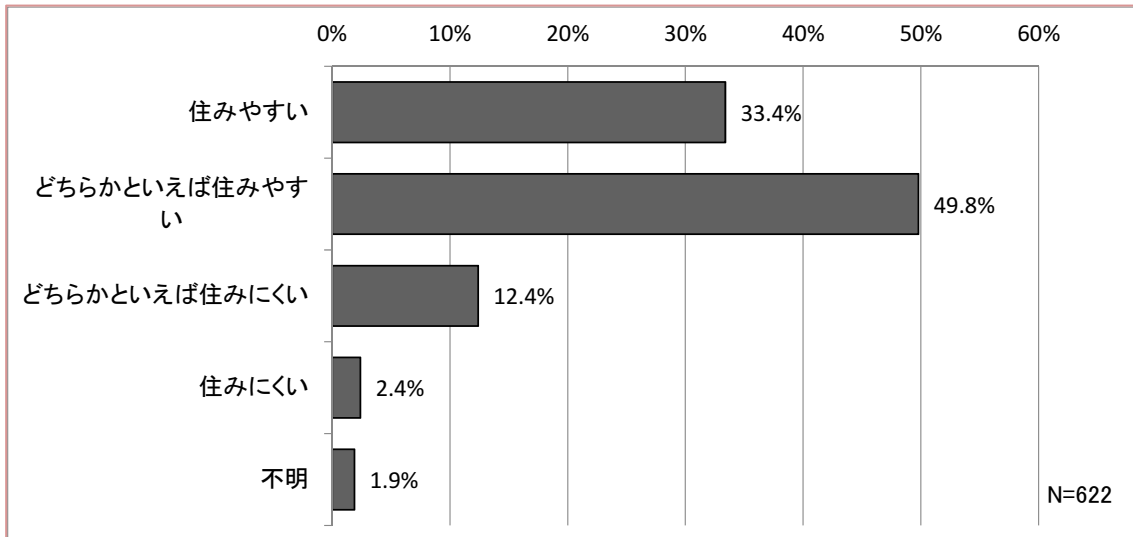
3 あなたのお住まいの小学校区は



- 「東」校区が30.1%と全体の約3分の1を占め最も多く、「西」、「東間」、「中原」校区がほぼ均等な割合になっている。

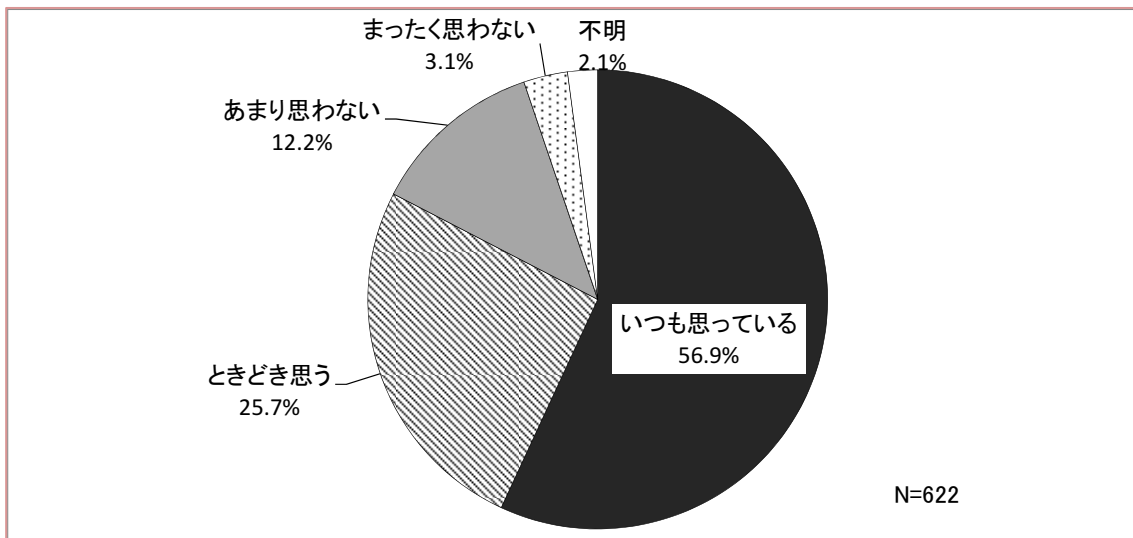
問2 人吉市の印象などについて

問2-1 あなたは、人吉市の住みごころについて、どのように思いますか。(〇は1つ)



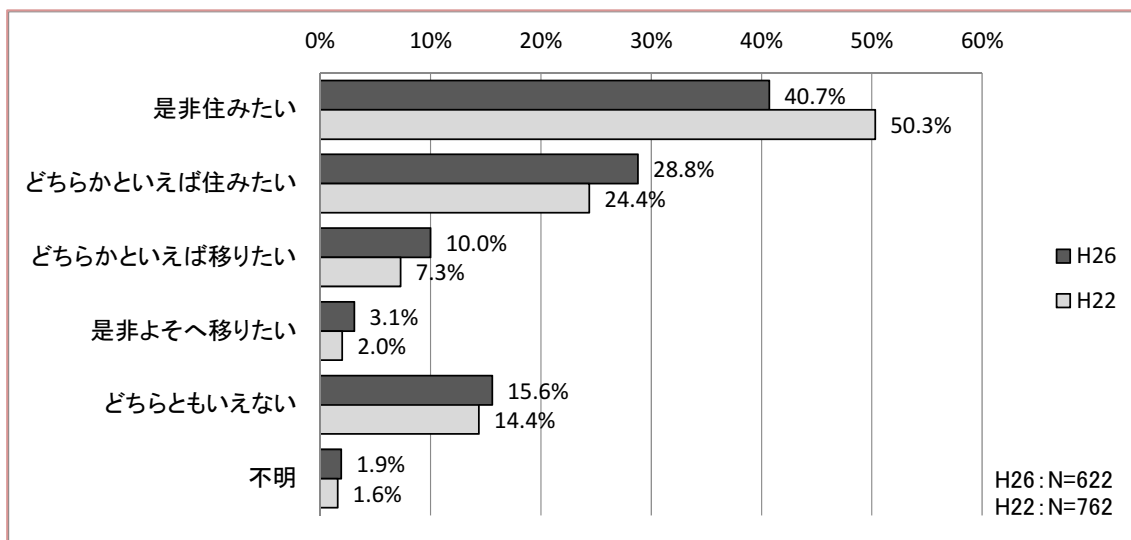
- 住みやすさについては、「どちらかといえば住みやすい」が49.8%と最も多く、これに「住みやすい」(33.4%)をあわせた“住みやすいと感じている人”は83.2%となっている。
- 一方、「どちらかといえば住みにくい」(12.4%)と「住みにくい」(2.4%)をあわせた“住みにくいと感じている人”は14.8%となっている。

問2-2 生まれた場所に関係なく、あなたは人吉市を「私のふるさと」と思っていますか。(〇は1つ)



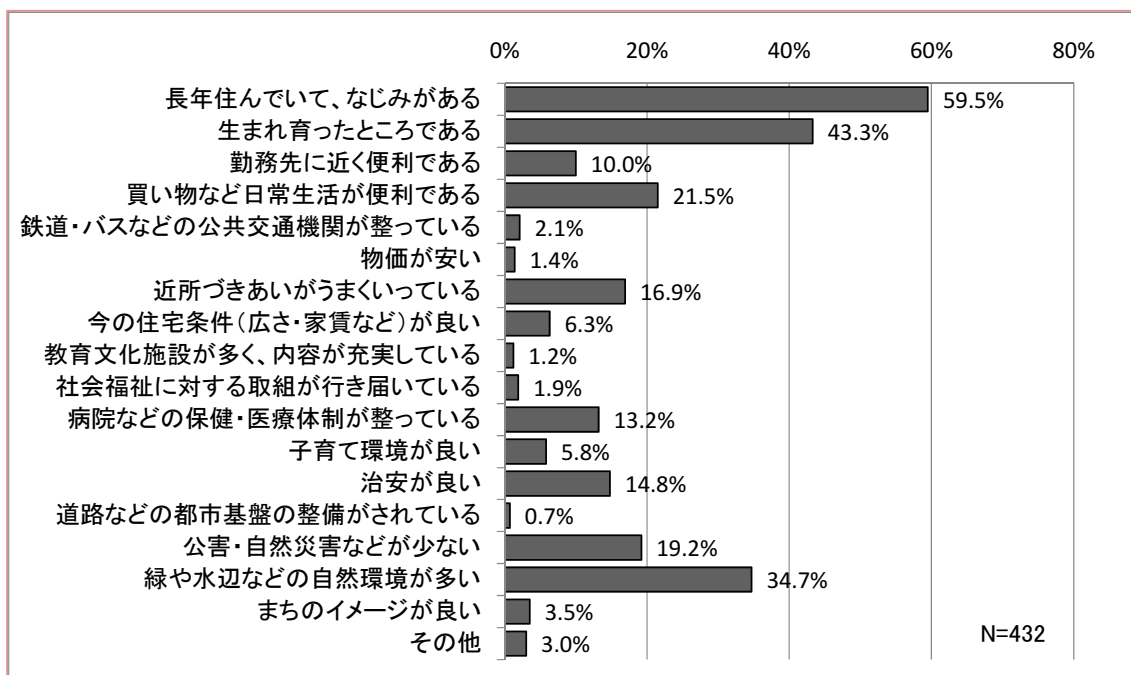
- 「いつも思っている」が56.9%と最も多く、「ときどき思う」の25.7%を合わせると、約80%の方が“ふるさとと思っている”といった結果となった。

問2-3 あなたは、事情が許せば人吉市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)



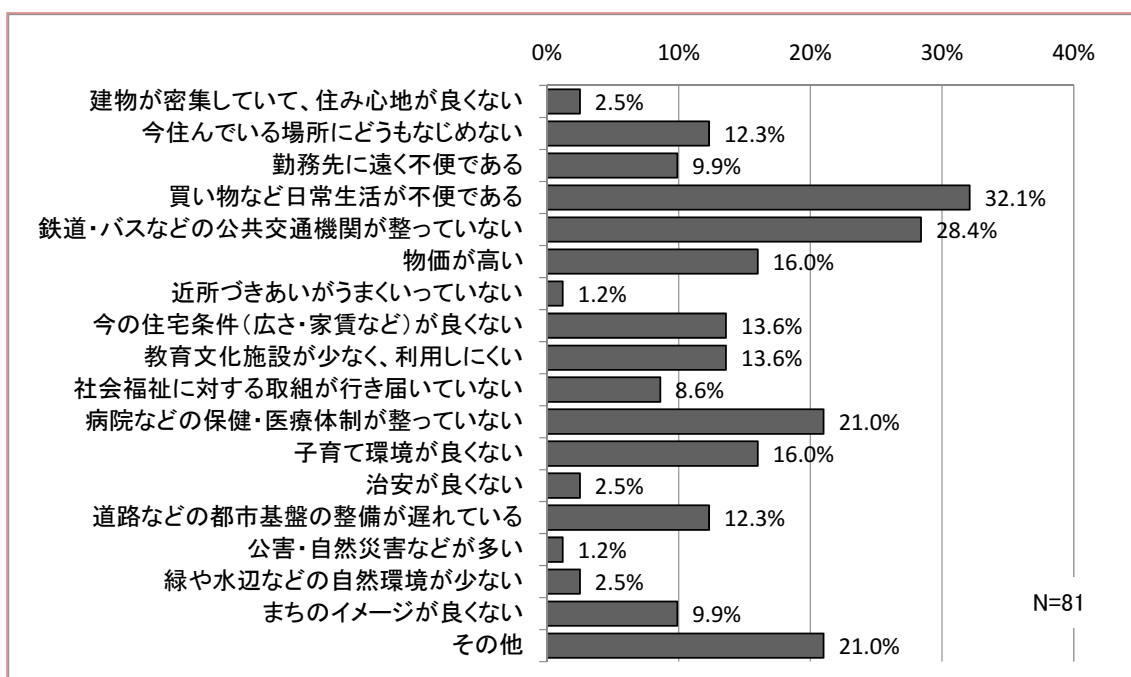
- ・「是非住みたい」が40.7%で「どちらかといえば住みたい」と合わせた定住意向は69.5%である。「どちらかといえば移りたい」、「是非よそへ移りたい」という転出意向の13.1%を大きく上回っている。
- ・4年前と比較すると、「是非住みたい」の割合が減り、他の割合が増えている。

問2-4 問2-3で、「1 是非住みたい」または「2 どちらかといえば住みたい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)



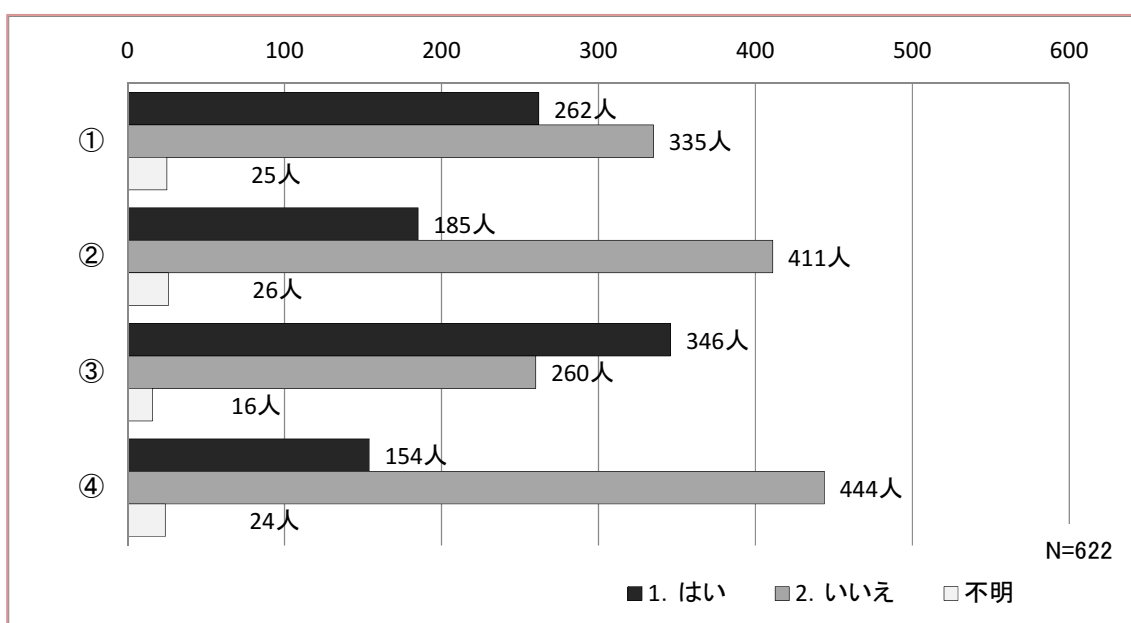
- ・問2-3で定住意向があると回答した方のうち、「長年住んでいて、なじみがある」という理由に回答した方は59.5%と最も多く、次に「生まれ育ったところである」が43.3%で続いている。

問2-5 問2-3で、「3 どちらかといえば移りたい」または「4 是非よそへ移りたい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)



・問2-3で転出意向があると回答した方のうち、「買い物などの日常生活が不便である」と回答された方の割合が32.1%と最も多く、次に「鉄道・バスなどの公共交通機関が整っていない」が28.4%、「病院などの保健・医療体制が整っていない」、「その他」がともに21.0%と続いている。

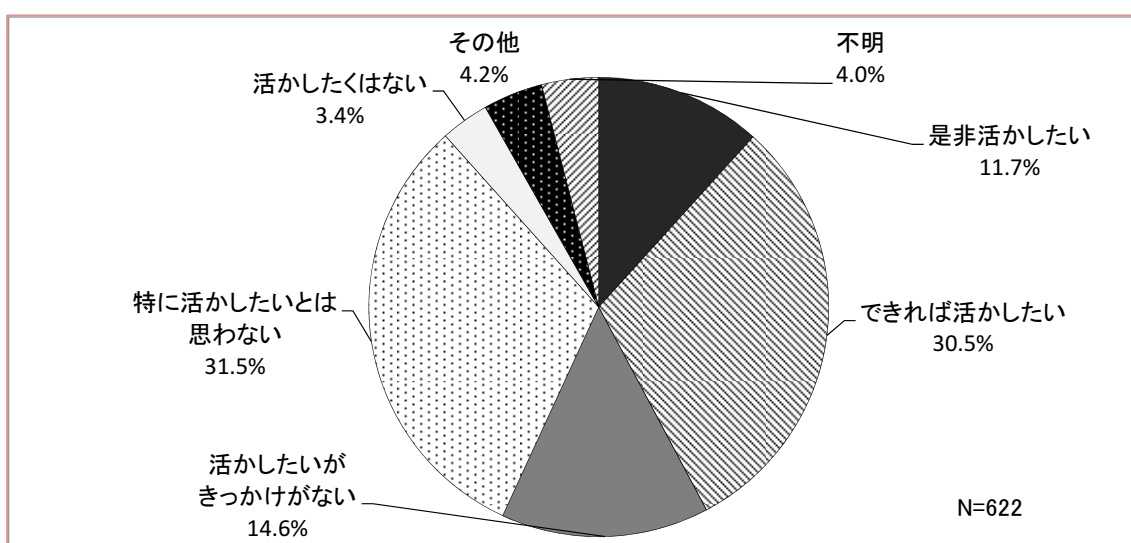
問2-6 あなたの過去1年間の行動や活動についてお聞きします。(項目ごとに〇は1つずつ)



- ①文化・芸術活動(自ら行ったり、鑑賞するなど)に参加したことがありますか
- ②スポーツ活動(スポーツクラブなど)に参加したことがありますか
- ③地域活動(町内会、PTA、子ども会、地域清掃など)やNPO(非営利組織)活動に参加したことがありますか
- ④生涯学習(習い事、講座・講習会など)に参加したことがありますか

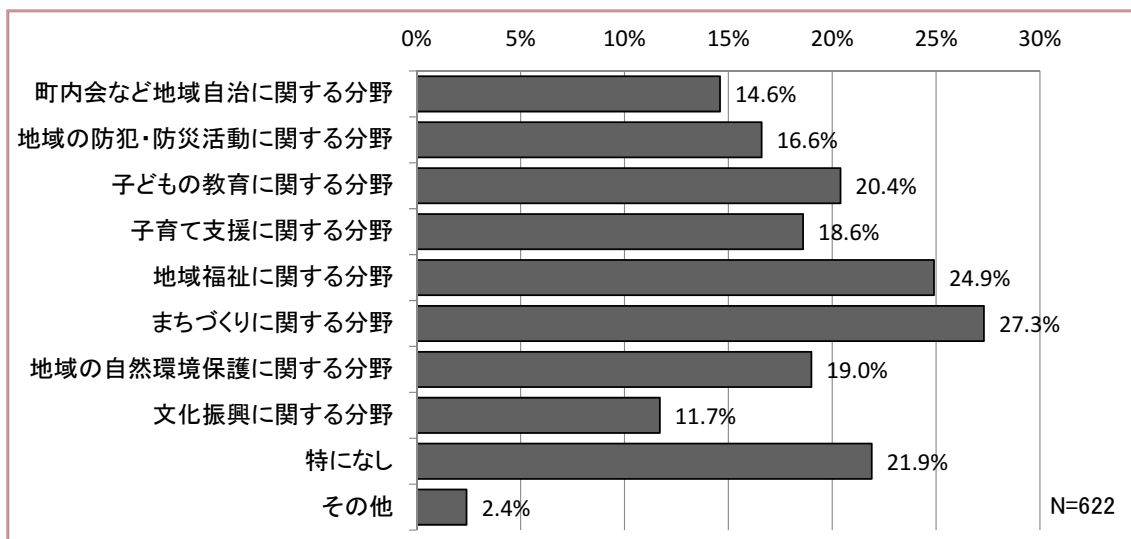
- ・「③地域活動(町内会、PTA、子ども会、地域清掃など)やNPO(非営利組織)活動に参加したことがありますか」のみ、「はい」と答えた人が「いいえ」を上回っているが、他は「いいえ」が多い。

問2-7 あなたの知識や経験を、地域などで活かしたいと思いますか。(〇は1つ)



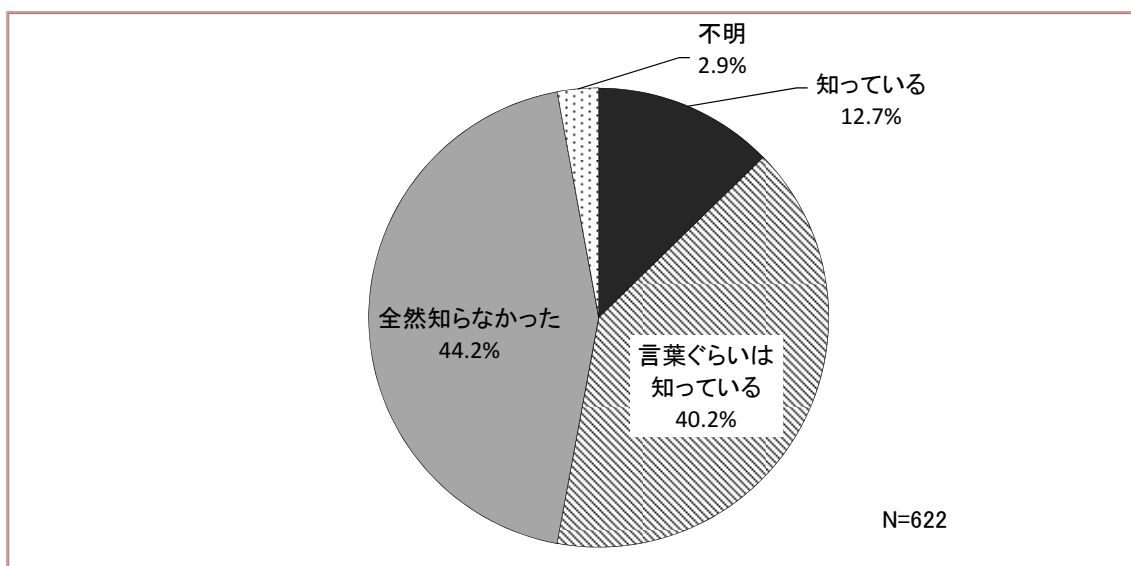
- ・「是非活かしたい」、「できれば活かしたい」、「活かしたいがきっかけがない」をあわせた肯定的な回答は56.8%であり、知識や経験を活かしたいと思っている方が半数以上である。

問2-8 今後、新たに関わる地域活動として、どのような活動分野に関心をお持ちですか。(〇は3つまで)



- ・「まちづくりに関する分野」が27.3%と最も多く、次に「地域福祉に関する分野」が24.9%、「特になし」が21.9%と続いている。

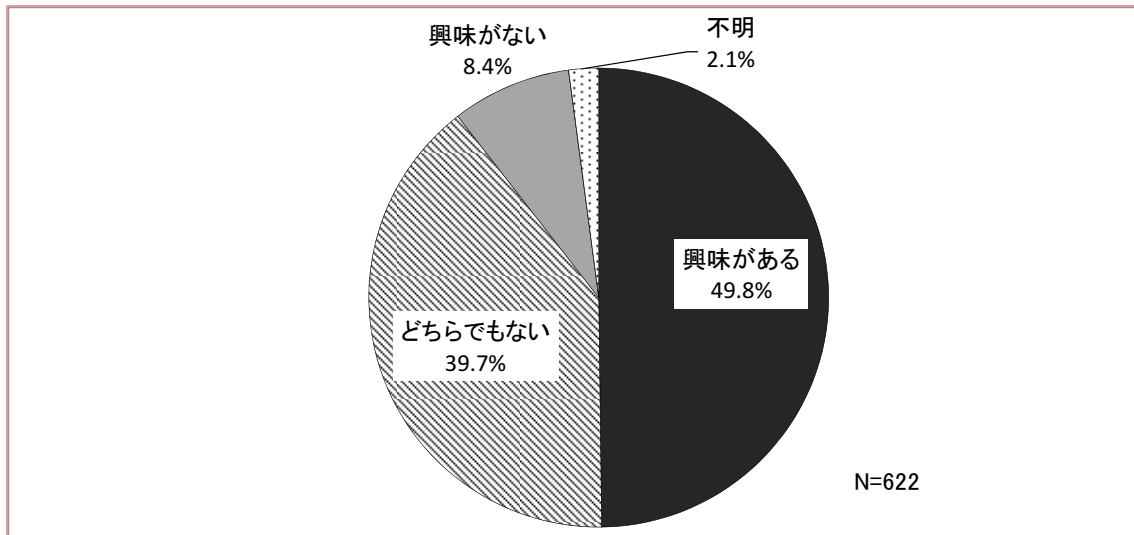
問2-9 あなたは、「人吉市総合計画」を知っていますか。(〇は1つ)



- ・「全然知らない」が44.2%と半数近くを占め、次に「言葉ぐらいは知っている」が40.2%と続いている。一方で、「知っている」と回答された方はわずか12.7%に留まった。

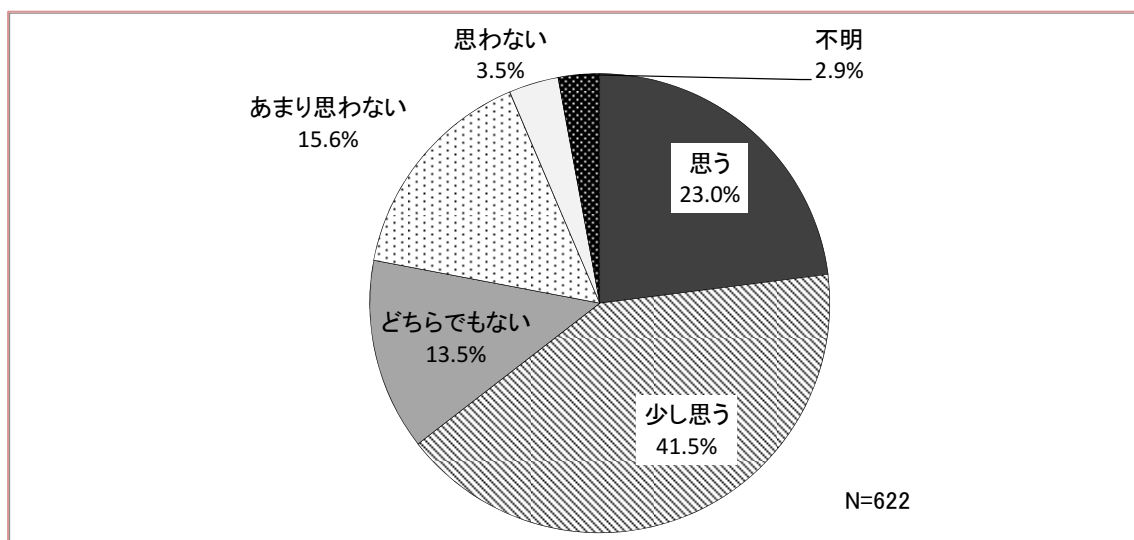
問3 「教育・文化・スポーツ」について

問3-1 あなたは、人吉市内の歴史や伝統文化について興味がありますか。(〇は1つ)



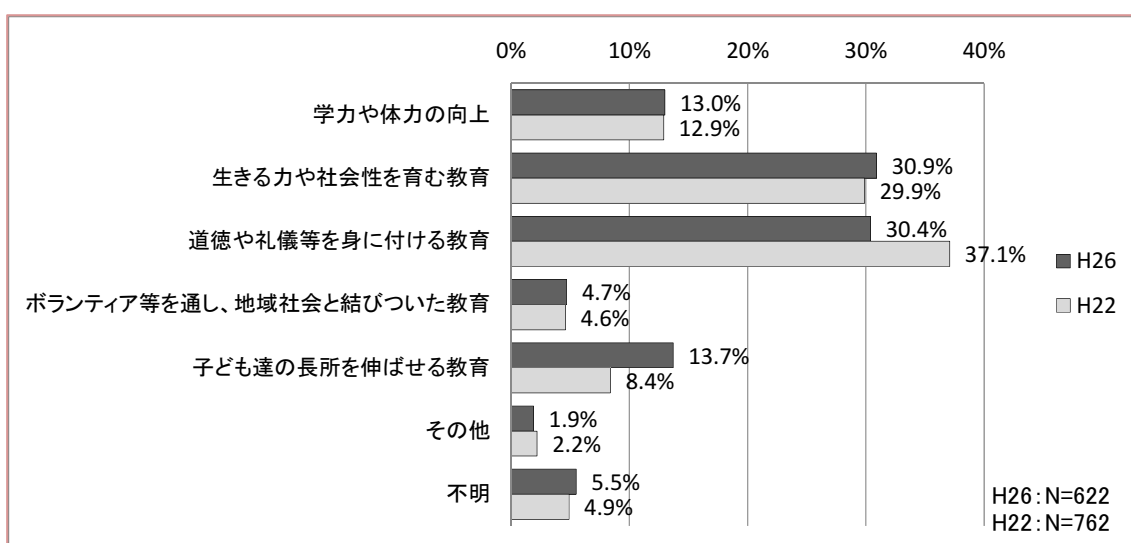
- ・調査対象の約半分である310人(49.8%)が「興味がある」と回答している。

問3-2 あなたは、学校・家庭・地域が連携して青少年の育成を見守っていると思いますか。(〇は1つ)



- ・「思う」と「少し思う」を合わせた肯定的な回答は64.5%で、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の19.1%を上回っている。

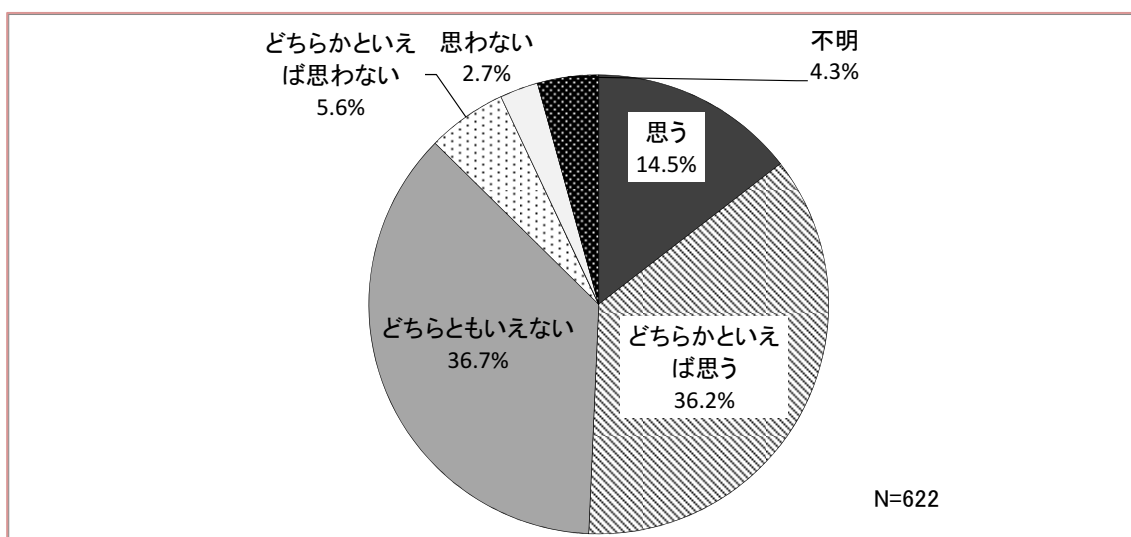
問3-3 あなたは、子ども達の学校教育に必要だと思うことは何ですか。(〇は1つ)



- ・「生きる力や社会性を育む教育」と回答された方が 30.9%で最も多く、次に「道徳や礼儀等を身に付ける教育」が 30.4%と続いている。
- ・一方で、「子ども達の長所を伸ばせる教育」が 4 年前より伸びている。

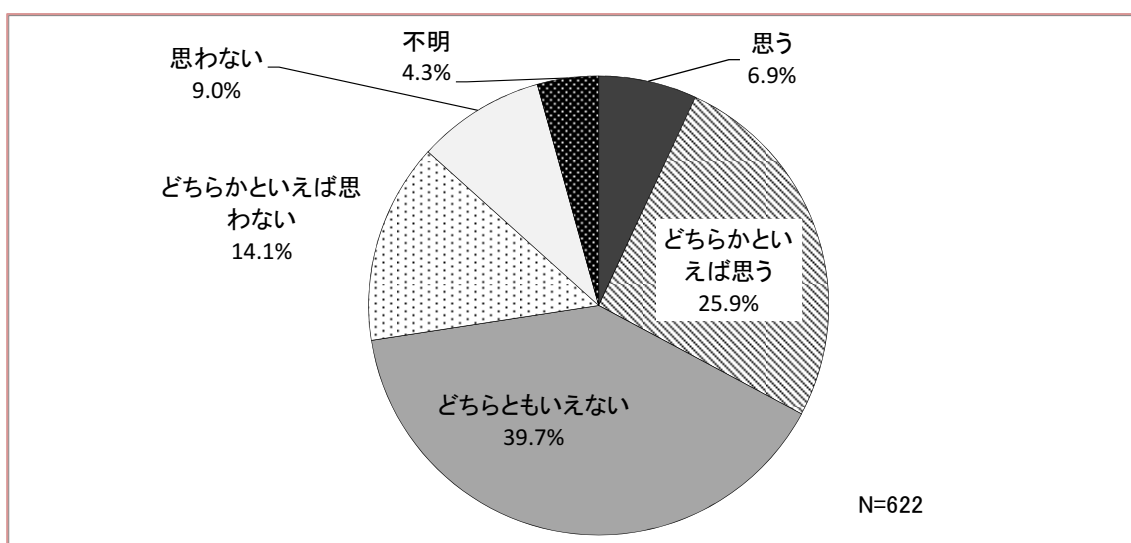
問3-4 あなたは人吉市の教育環境をどのように評価されますか。(項目ごとに〇は1つずつ)

① **市立小・中学校の安全管理や耐震化など教育施設的环境が整っていると思いますか**



- ・「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた肯定的な回答が 50.7%で、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の 8.3%を上回っている。

② 図書館や公民館などにおいて生涯学習のための機会が整っていると思いますか

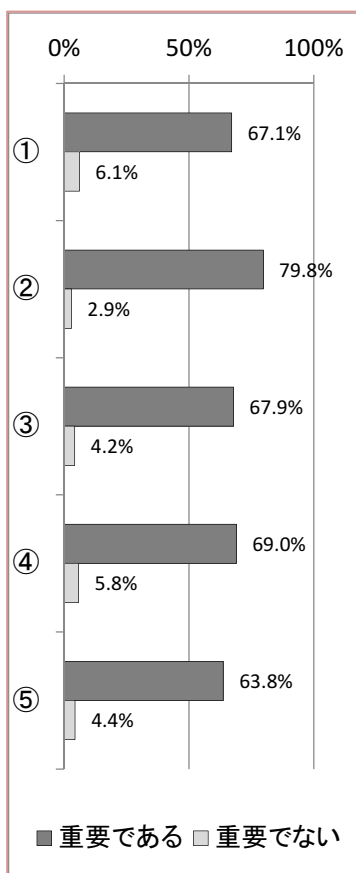


- 「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた肯定的な回答が 32.8%で、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の 23.1%を上回っている。
- 全体的に「どちらともいえない」の割合が多い。

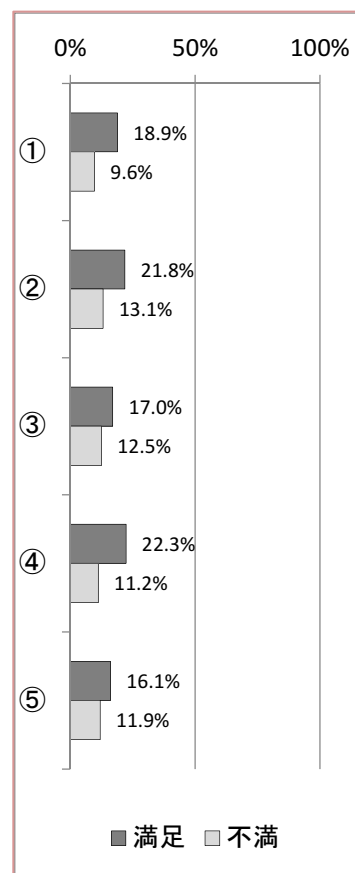
問3-5 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

- ① 社会教育の推進に関する取組(家庭教育学級やコミセン講座の充実など)
- ② 学校教育の充実に関する取組(夏休み・放課後パワーアップ教室、不登校児童・生徒対策など)
- ③ 市民芸術・文化の振興と継承のための取組(芸術文化をとoshi市民の文化意識の向上、文化施設の充実など)
- ④ 歴史遺産の保存と活用に関する取組(文化財の保存活用、歴史館の充実と活用、肥薩線の世界遺産登録推進など)
- ⑤ スポーツの振興に関する取組(市民スポーツの推進、団体の組織強化・指導者の育成など)

●重要度



●満足度



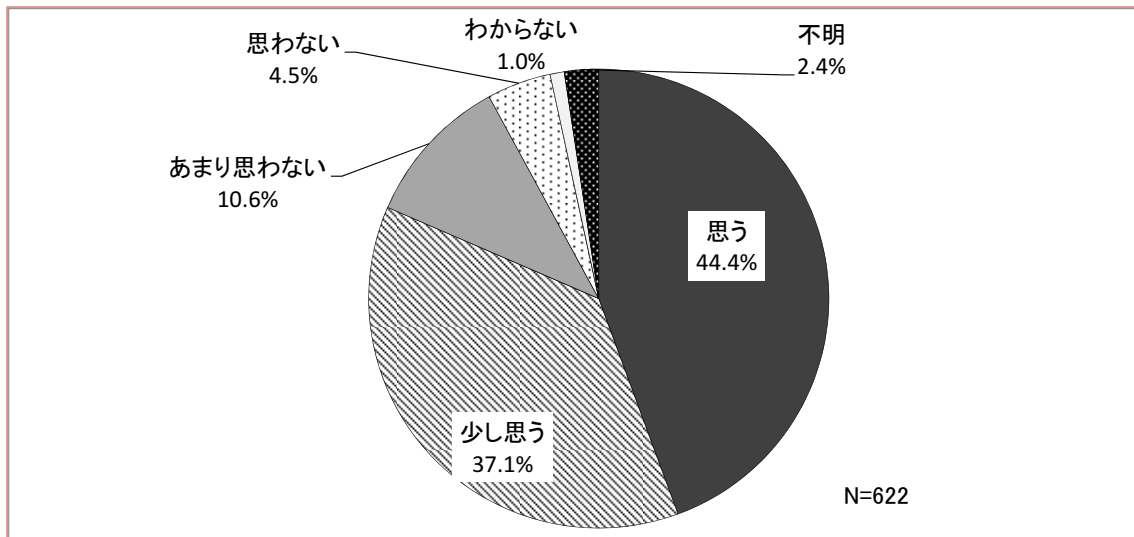
- 全ての施策について“重要である”と 考えている人が多い。
- 重要度の上位は②の「学校教育充実に関する取組」(79.8%) であり、重要度の下位は⑤の「スポーツの振興に関する取組」(63.8%) であった。

- すべてにおいて“満足”が“不満”を上回っている。
- 満足度の上位は④の「歴史遺産の保存と活用に関する取組」(22.3%) であり、満足度の下位は⑤の「スポーツの振興に関する取組」(16.1%) であった。

問4 「健康・福祉」について

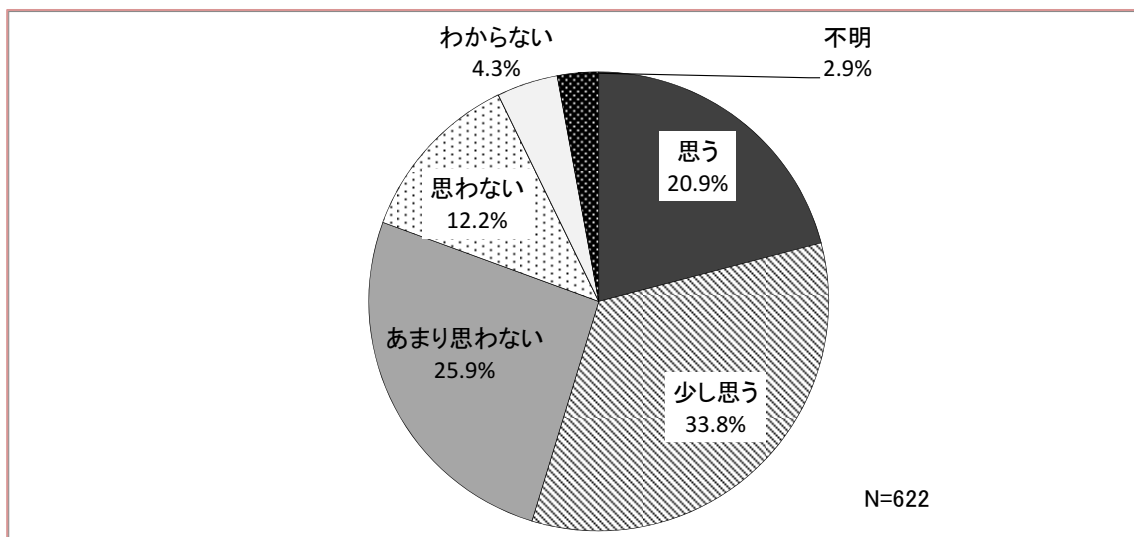
問4-1 あなたの日頃の考えについてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

①自分の健康づくりを意識していると思いますか



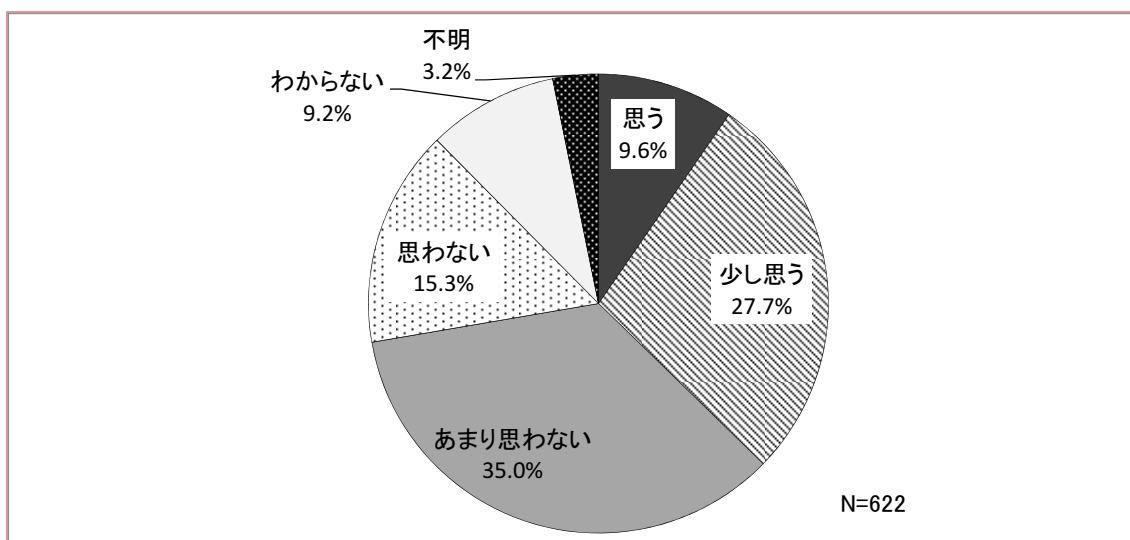
- ・「思う」、「少し思う」を合わせた肯定的な回答の割合が8割を超えている。

②適切な医療サービスを身近で受けられる体制が整っていると思いますか



- ・「少し思う」が33.8%で最も多く、次に「あまり思わない」が25.9%と続いている。

③あなたのお住いの地域では、市民がともに支えあう仕組みが整っていると思いますか

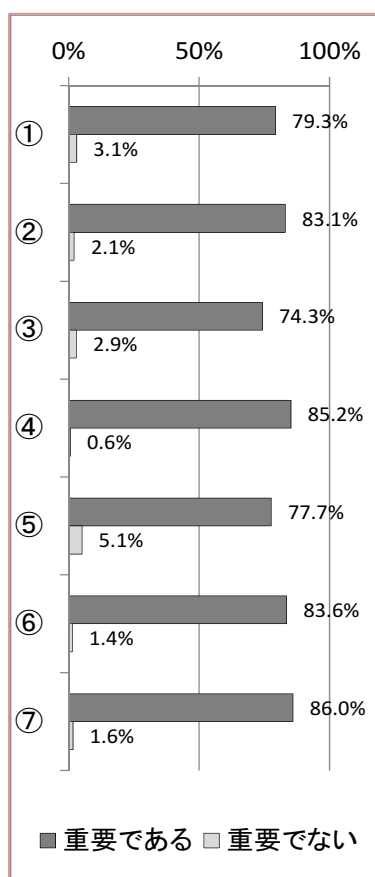


- 「思う」と「少し思う」を合わせた肯定的な回答は 37.3%で、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の 50.3%を下回っている。

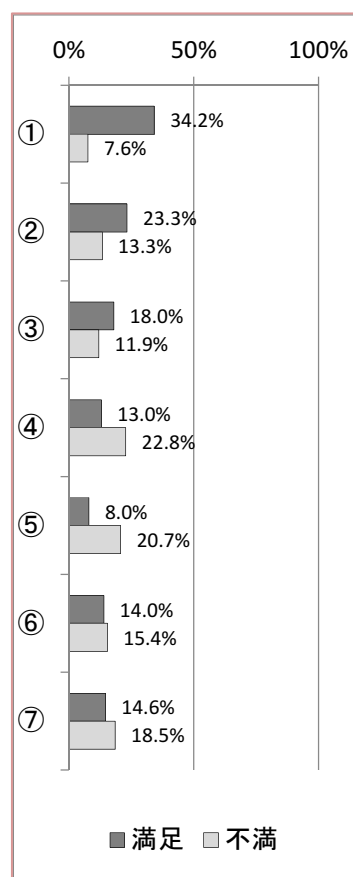
問4-2 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

- ①笑顔で元気に健康づくりの取組(生活習慣病予防事業、各種検診事業、健康ウォーキングなど)
- ②医療保険制度の安定運営に関する取組(特定健診受診者を増やす、適正な医療費負担に資する事業など)
- ③向こう三軒両隣・地域福祉の推進に関する取組(地域住民や福祉関係者や団体などが協力して福祉活動を行うなど)
- ④子育て支援の充実に関する取組(安心して生み育てられる、子育てを地域で支える、家庭と仕事が両立できるまちづくりなど)
- ⑤最低生活の保障と自立支援に関する取組(生活保護事業、就労への支援事業など)
- ⑥障がい児(者)の福祉の充実に関する取組(療育、地域生活、就労移行支援など)
- ⑦高齢者福祉の充実に関する取組(高齢者の生きがいづくり、介護保険制度の円滑な運営など)

●重要度



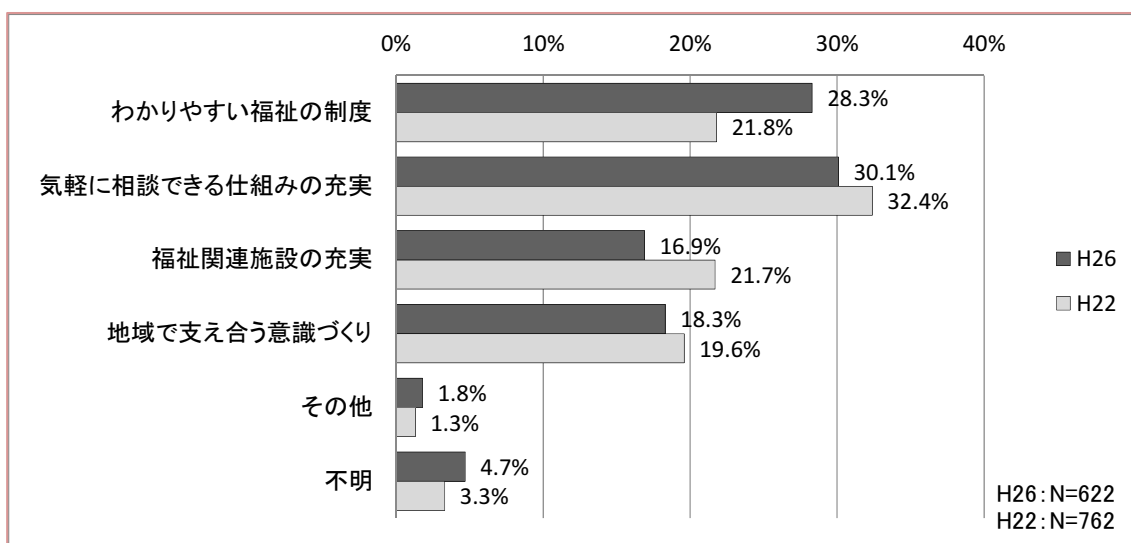
●満足度



・全体的に重要度は高いという結果となった。上位は⑦の「高齢者福祉の充実に関する取組」(86.0%)であり、重要度の下位は③の「向こう三軒両隣・地域福祉の推進に関する取組」(74.3%)であった。

・④、⑤、⑥、⑦は、不満度が満足度を上回っている。
 ・満足度の上位は①の「笑顔で元気に健康づくりの取組」(34.2%)であり、満足度の下位は⑤の「最低生活の保障と自立支援に関する取組」(8.0%)であった。

問4-3 あなたは、福祉の充実のために必要なことは何だと思いますか。(〇は1つ)

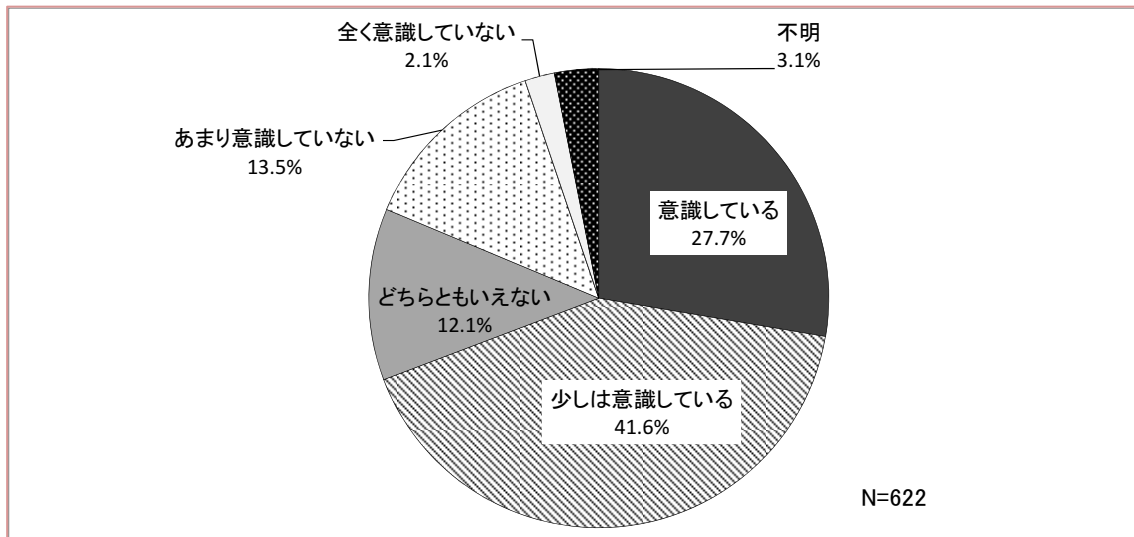


- 4年前と同様、「気軽に相談できる仕組みの充実」と回答された方が30.1%で最も多い。
- 「わかりやすい福祉の制度」と回答された方の割合が、4年前と比べて6%ほど増加している。

問5 「自然環境・防災・防犯・都市基盤」について

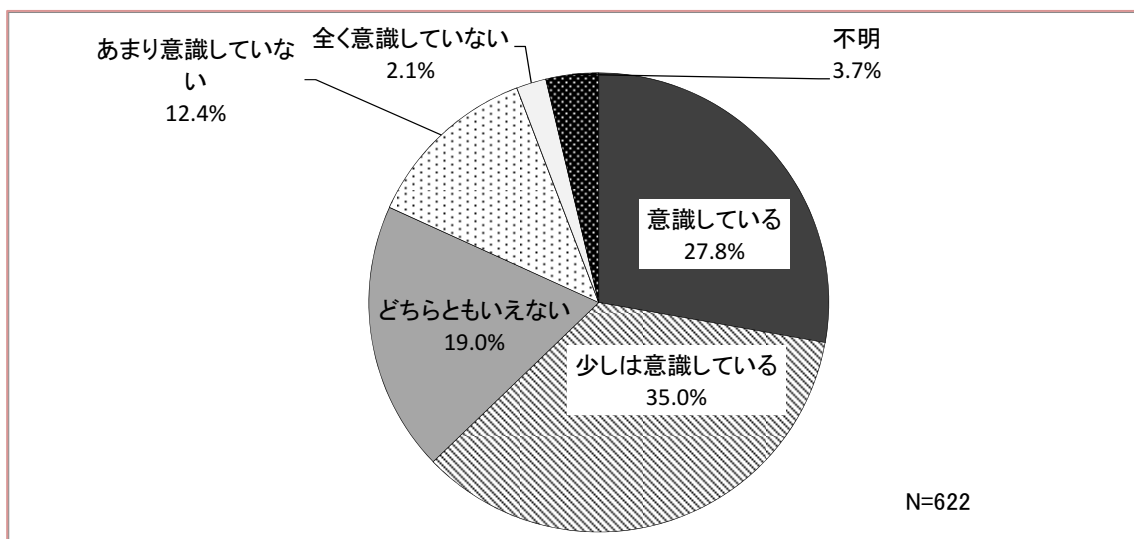
問5-1 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

① 災害時の備えや避難所の位置などについて日頃から注意している



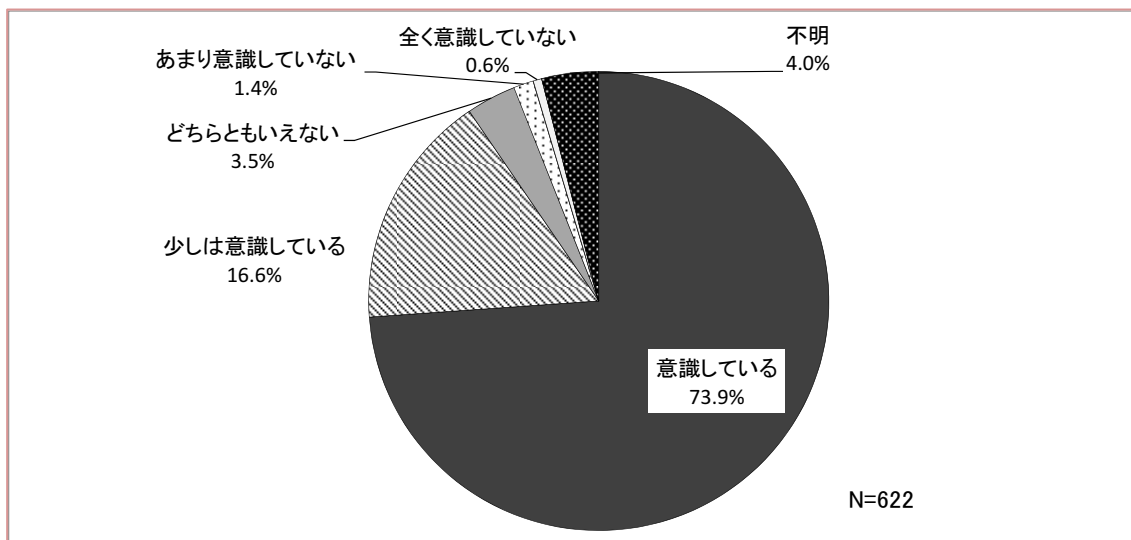
- ・「少しは意識している」が41.6%と最も多く、次に「意識している」が27.7%と続いている。「意識している」と「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答は69.3%で、「あまり意識していない」と「全く意識していない」をあわせた否定的な回答の15.6%を上回っている。

② 自分の住まいなど地域の防犯に気を配っている



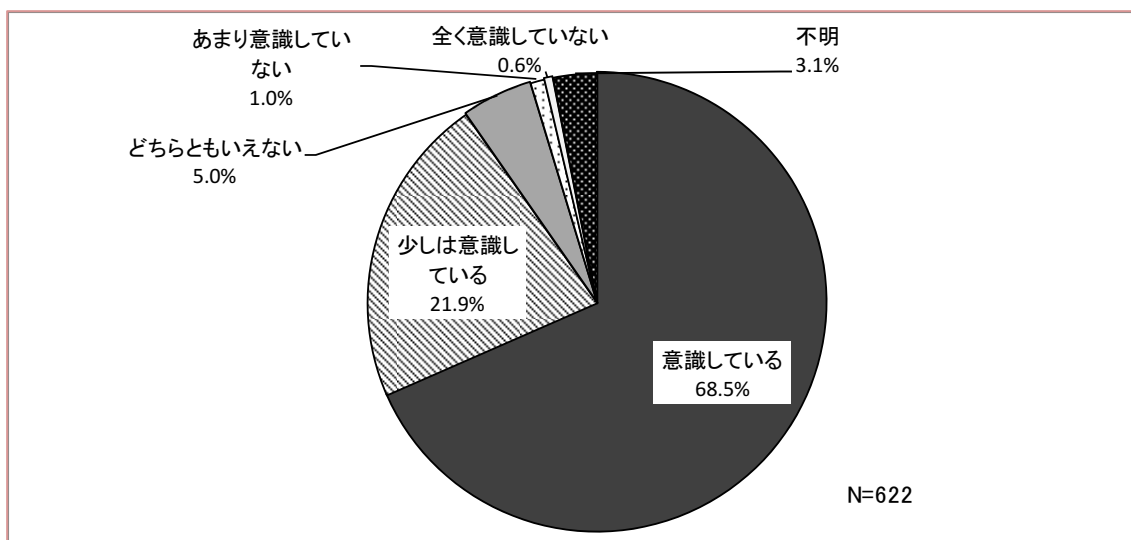
- 「少しは意識している」が最も多く 35.0%で、次に「意識している」が 27.8%と続いている。「意識している」と「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答は 62.8%で、「あまり意識していない」と「全く意識していない」をあわせた否定的な回答の 14.5%を大幅に上回っている。

③ 違法駐車・駐輪をしないように心がけている



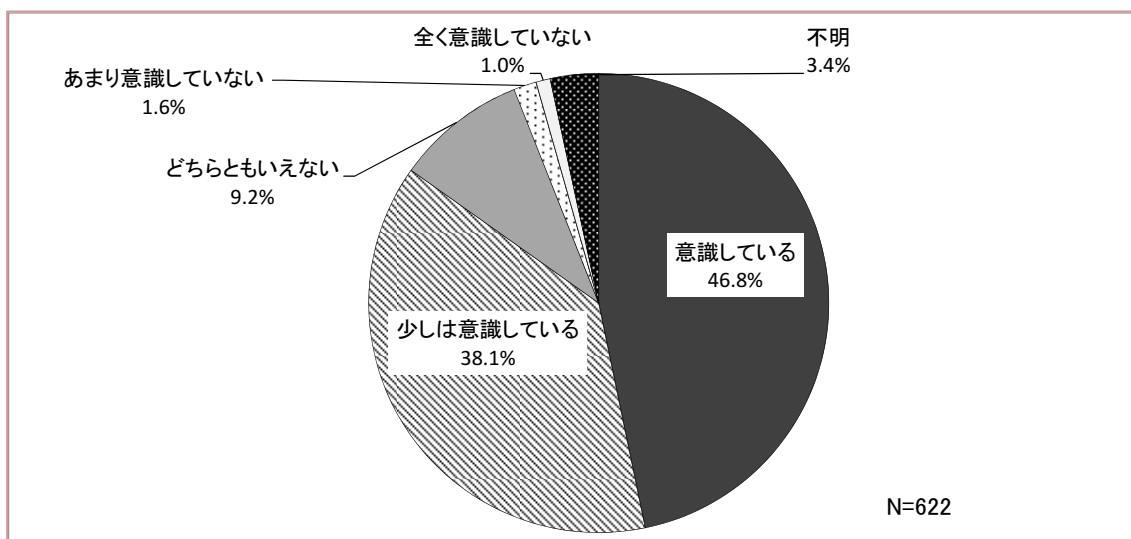
- 「意識している」、「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答の割合が 90.4%で9割以上の市民が意識している。

④ ごみの分別収集や地域の資源回収に努めている



- ・「意識している」、「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答の割合が90.4%で9割以上の市民が意識している。

⑤ 日常生活において環境に配慮した行動を心がけている

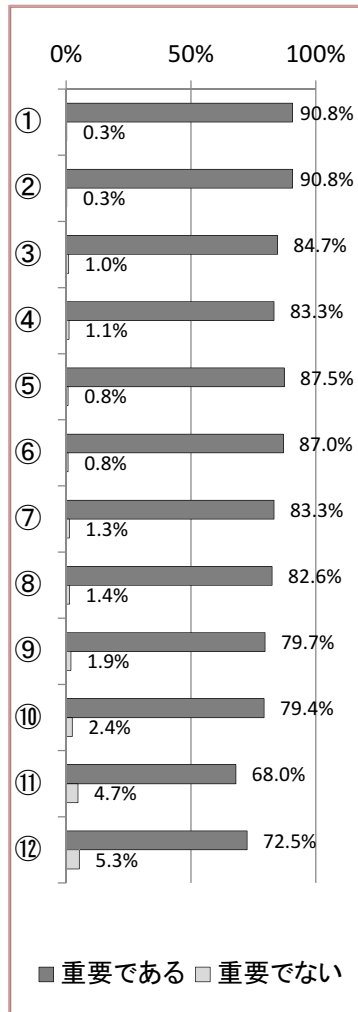


- ・「意識している」、「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答は84.9%で、「あまり意識していない」、「全く意識していない」をあわせた否定的な回答の2.6%を大きく上回っている。

問5-2 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに〇は1つずつ)

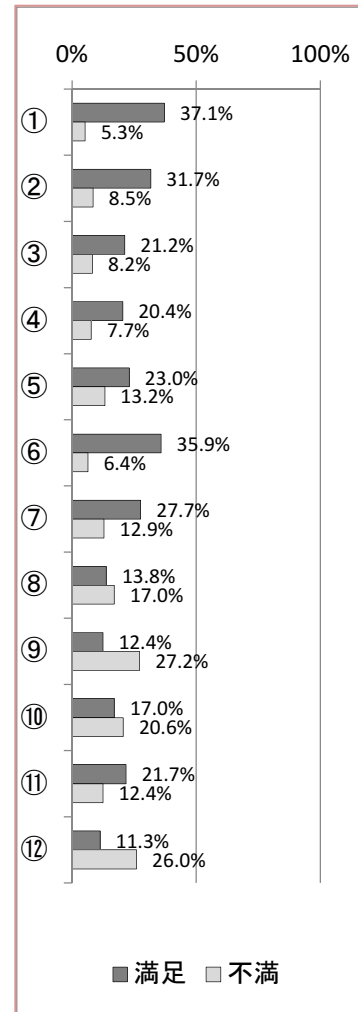
- ① 消防・防災体制の充実に関する取組
- ② 交通安全・防犯体制の充実に関する取組
- ③ 安全・安心な消費生活の実現に関する取組(相談体制の充実など)
- ④ 環境保全・自然との共生に関する取組(環境美化、公害対策など)
- ⑤ 資源循環型社会の形成(ごみの減量と再生利用など)
- ⑥ 上水道の整備に関する取組(安心、安定した供給など)
- ⑦ 下水道の整備に関する取組(公共下水道の普及や促進など)
- ⑧ 快適な住宅・住環境づくりに関する取組(公営住宅維持、高齢者や障がい者が利用しやすい建築促進など)
- ⑨ 地域公共交通ネットワークの強化に関する取組(鉄道と路線バスの連携、乗合タクシー利用促進など)
- ⑩ 生活道路の整備と生活交通の確保に関する取組(市道の整備、幹線道路の整備など)
- ⑪ 水と緑の環境整備に関する取組(緑の保全、街路樹の植え替え、公園整備など)
- ⑫ 魅力的な市街地の形成に関する取組(周辺地区にふさわしい街なみ、中心市街地の整備など)

●重要度



• 全体的に重要度は高いという結果となったが、重要度の上位は①の「消防・防災体制の充実に関する取組」、②の「交通安全・防犯体制の充実に関する取組」(90.8%)であり、重要度の下位は⑪の「水と緑の環境整備に関する取組」(68.0%)であった。

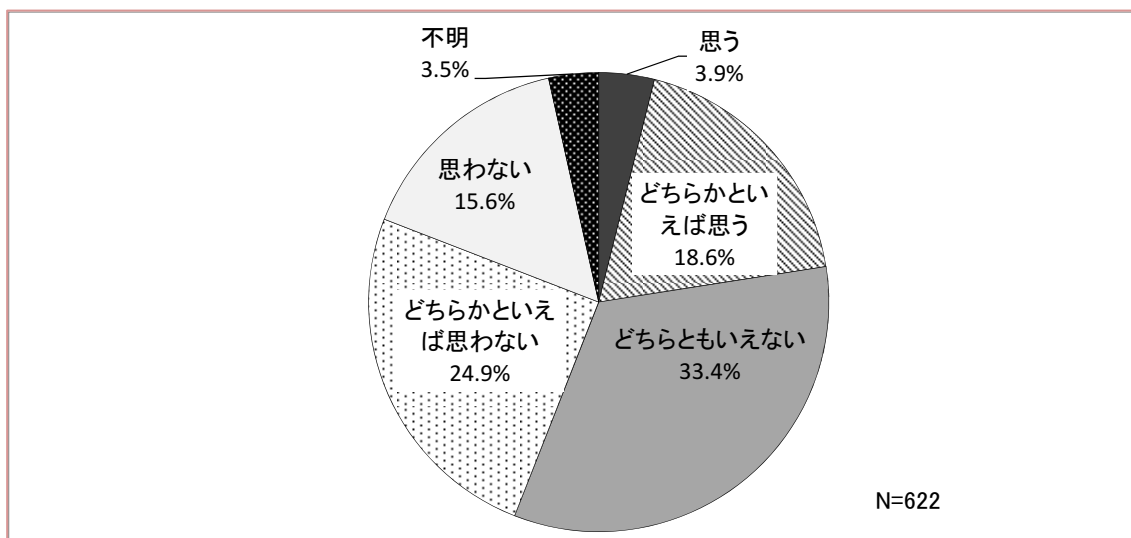
●満足度



• 満足度が高いのは①、②、⑥で、不満度が高いのは⑨、⑩、⑫となっている。
 • 満足度の上位は①の「消防・防災体制の充実に関する取組」(37.1%)であり、満足度の下位は⑫の「魅力的な市街地の形成に関する取組」(11.3%)であった。

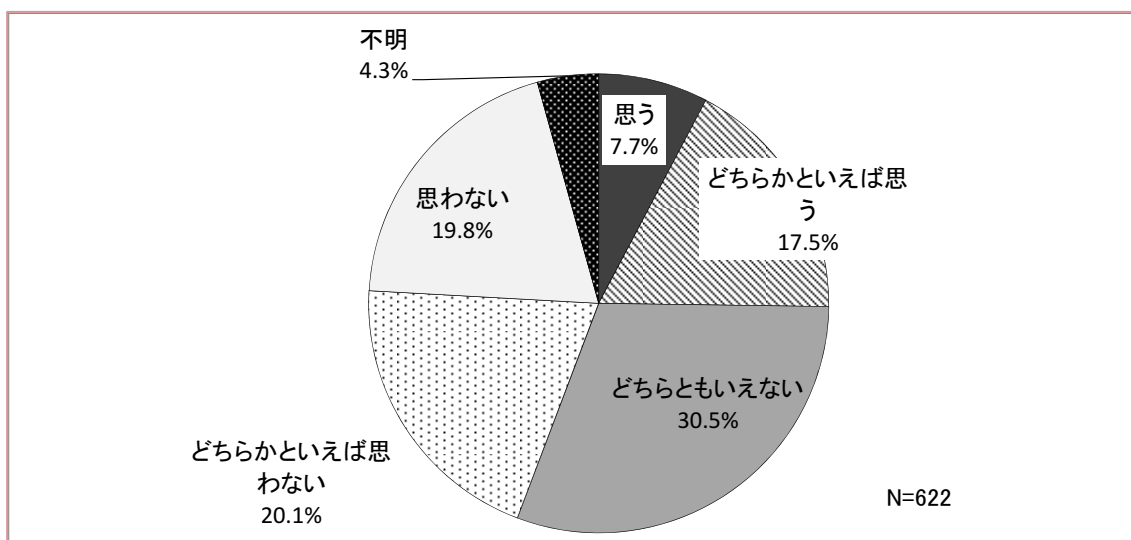
問5-3 あなたが人吉市で生活する上で、次のことについてどのように思いますか。(項目ごとに〇は1つずつ)

① 人吉市内の道路について、安全な歩行者空間が確保できていると思いますか



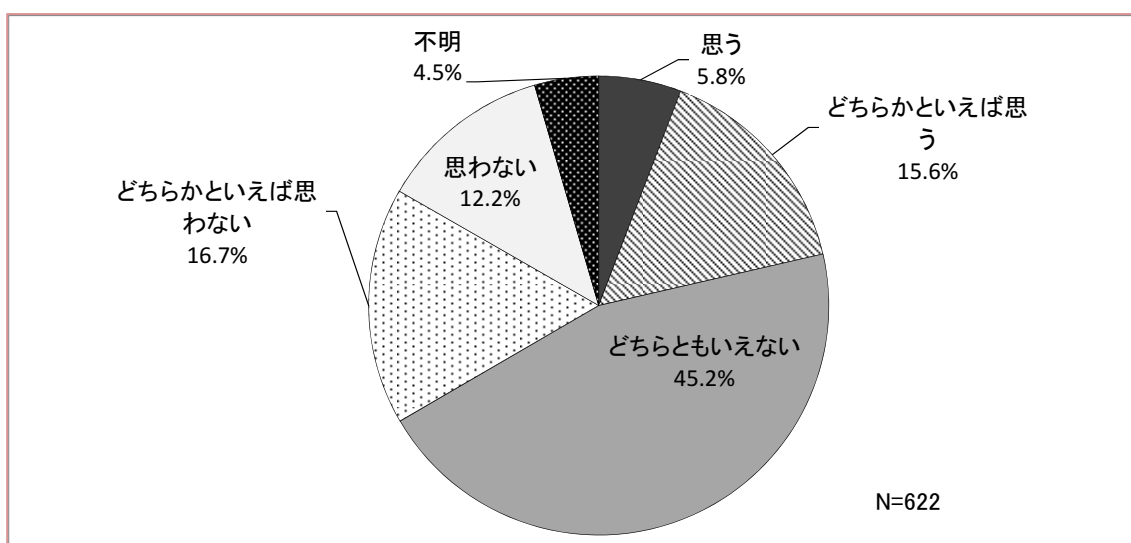
- ・「どちらかといえば思わない」、「思わない」をあわせた否定的な回答の割合が40.5%で、「思う」、「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答の割合の22.5%を上回っている。

② 人吉駅周辺が地域特性をいかした魅力ある空間であると思いますか



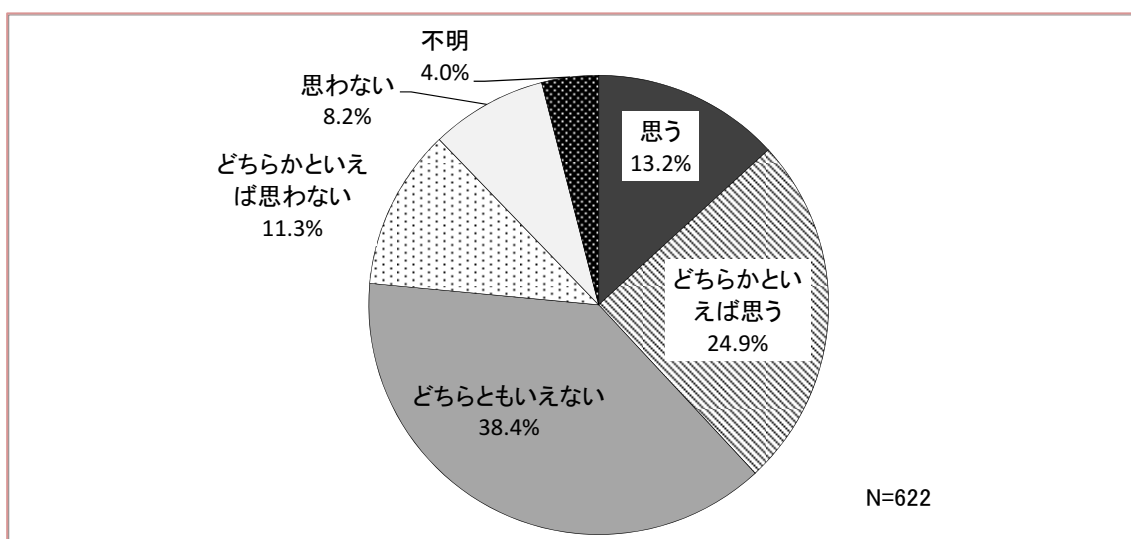
- ・「どちらともいえない」が30.5%と最も多く、次に「どちらかといえば思わない」が20.1%で続いている。「どちらかといえば思わない」と「思わない」をあわせた否定的な回答は39.9%で、「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答の25.2%を上回っている。

③ 人吉市は災害に強いまちだと思えますか



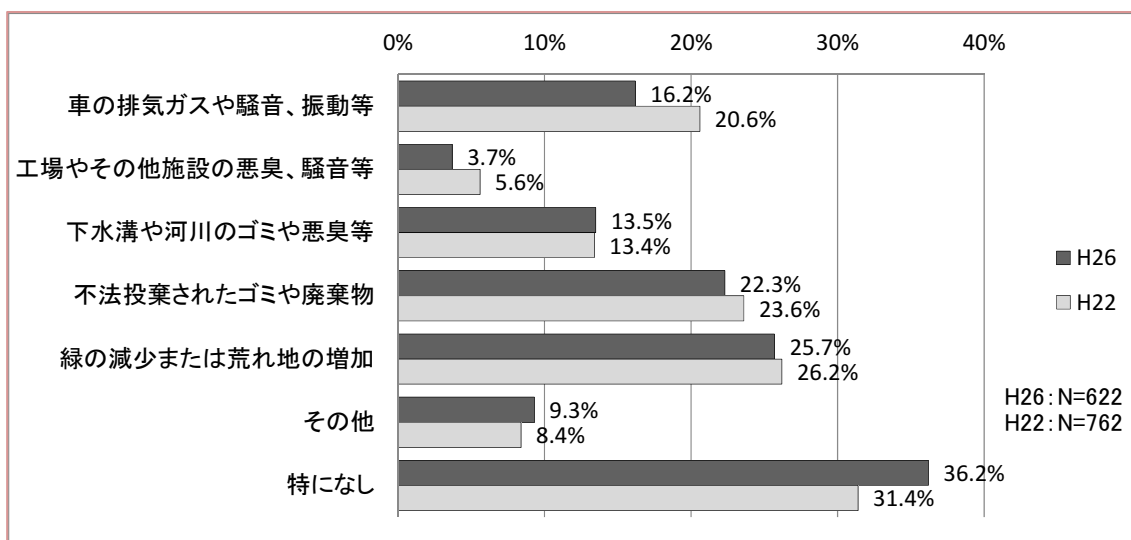
- 「どちらともいえない」が45.2%と最も多い。「どちらかといえば思わない」と「思わない」をあわせた否定的な回答は28.9%で、「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答の21.4%を上回っている。

④ あなたがお住まいの地域のまちなみは美しいと思えますか



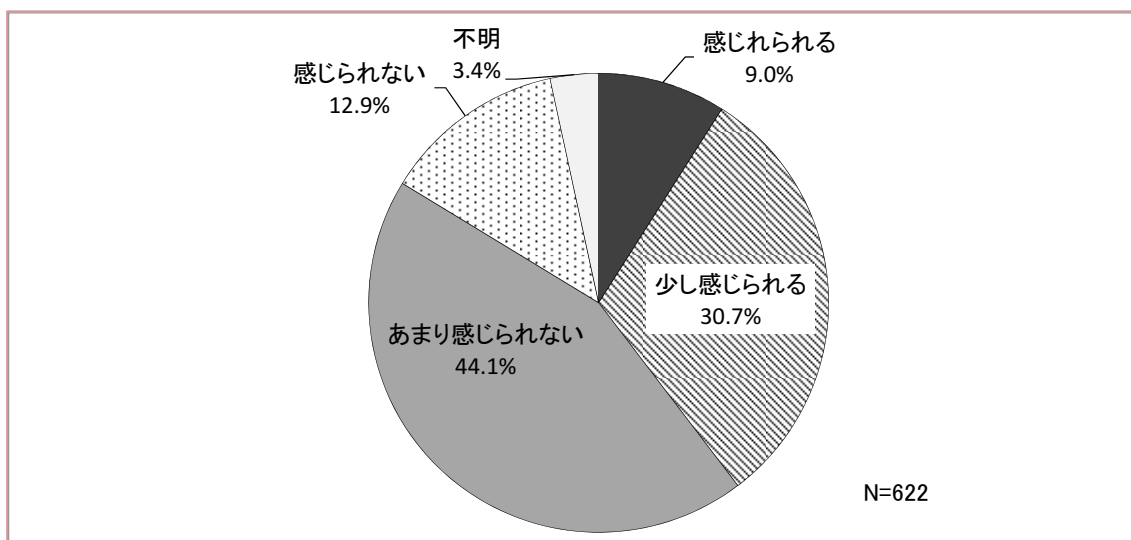
- 「どちらともいえない」が38.4%と最も多く、次に「どちらかといえば思う」が24.9%が続いている。「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答は38.1%で、「どちらかといえば思わない」と「思わない」をあわせた否定的な回答の19.5%を上回っている。

問5-4 あなたのお住まいの地域周辺の環境問題について、あてはまることは何ですか。(〇は2つまで)



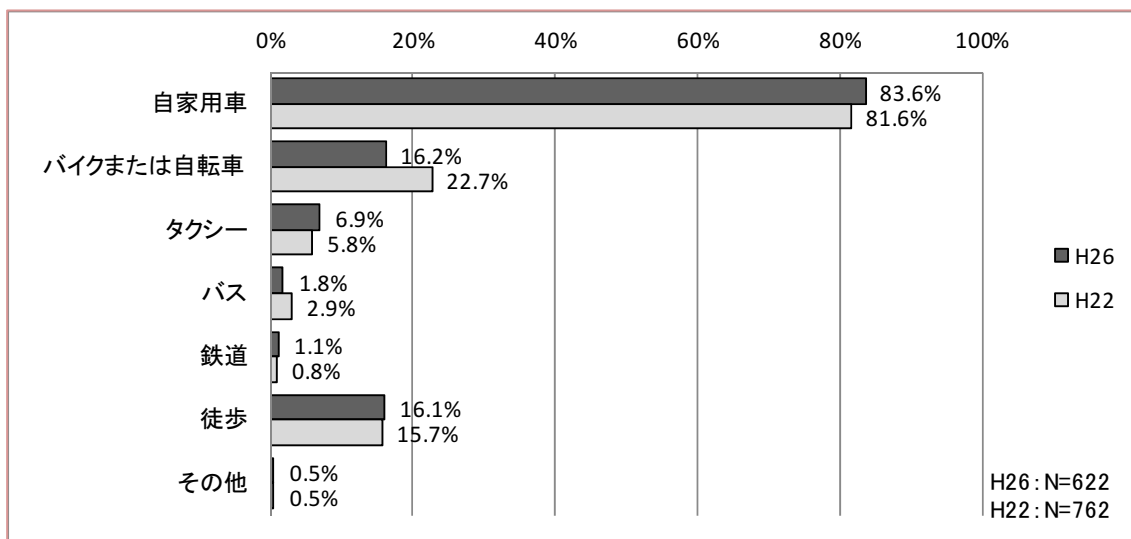
・4年前と同様、「特になし」が36.2%で最も多く、次に「緑の減少または荒れ地の増加」が25.7%と続いている。また、4年前と比べると「車の排気ガスや騒音、振動等」の割合が減少している。

問5-5 あなたは、人吉市内で道路や段差など障害物の解消が進んでいると感じられますか。(〇は1つ)



・「あまり感じられない」が44.1%で最も多く、次に「少し感じられる」が30.7%と続いている。「感じられる」と「少し感じられる」をあわせた肯定的な回答は39.7%で、「あまり感じられない」と「感じられない」をあわせた57.0%を下回っている。

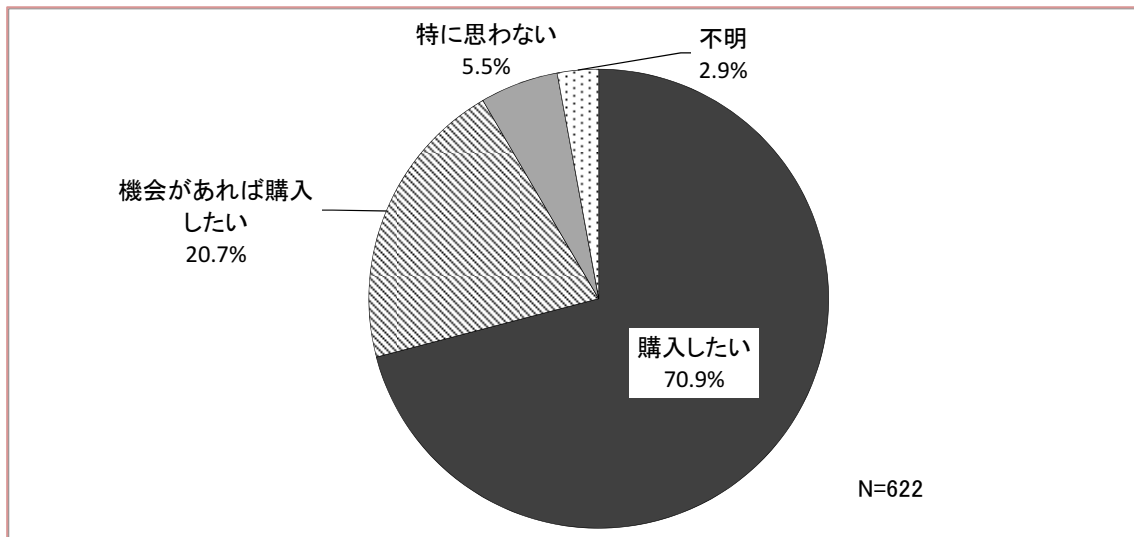
問5-6 あなたが、通勤、通院、買い物などで主に利用されている交通手段は何ですか。(〇は2つまで)



- 「自家用車」が83.6%で最も多く、回答者のほとんどが車を利用している結果となった。
- 4年前と比べると、「バイクまたは自転車」が減少している。
- 「鉄道」は、人吉市内に駅が5つしかなく、日常生活の中で人吉市内を移動する手段というより、広域の移動手段として使うことが多いためか、4年前と比較して0.3%伸びてはいるものの1.1%に留まっている。

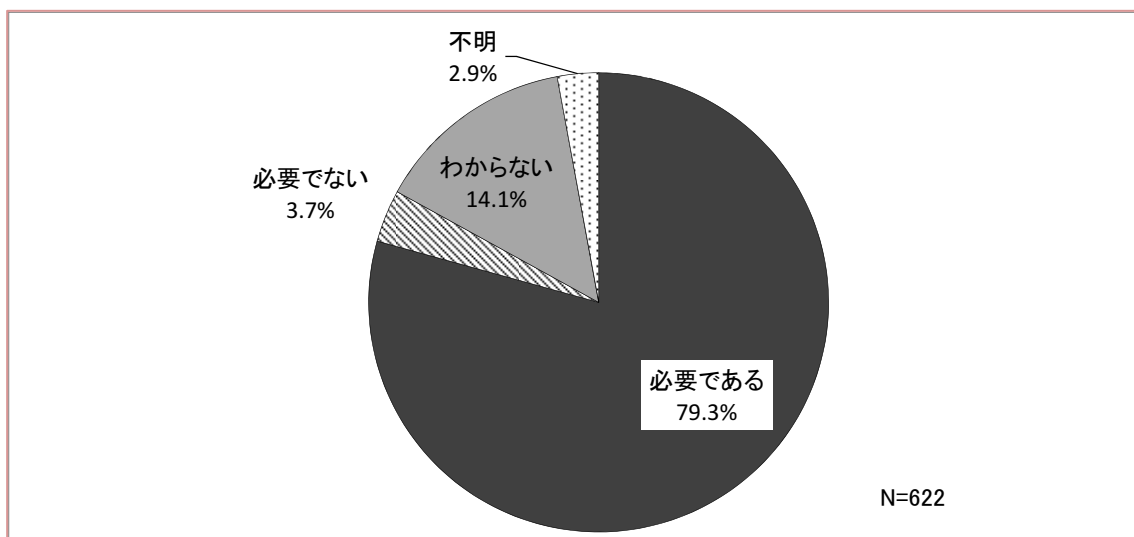
問6 「産業・経済」について

問6-1 あなたは、人吉市内で採れた農作物を購入したいと思いますか。(〇は1つ)



- 「購入したい」が70.9%で最も多く、「機会があれば購入したい」とあわせると9割以上の方が「購入したい」と肯定的に思っている。

問6-2 あなたは、地域経済や雇用拡大にとって、企業誘致は必要だとお考えですか。(〇は1つ)

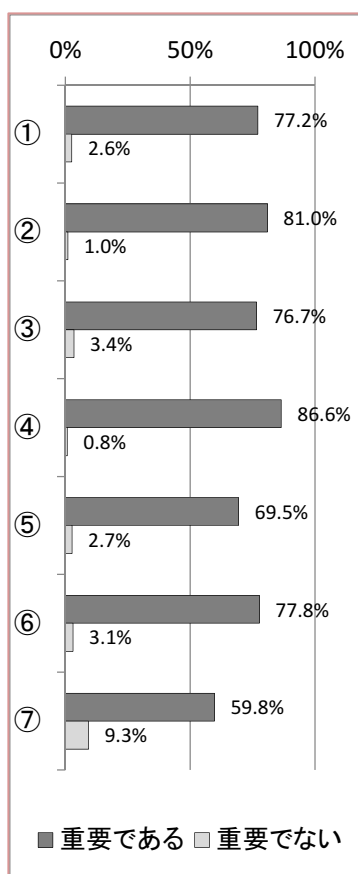


- 「必要である」が最も多く、79.3%を占めている。

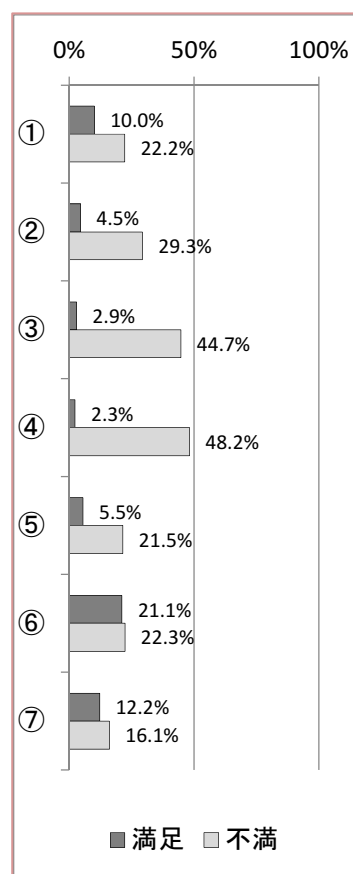
問6-3 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

- ①農業の振興に関する取組(農畜産物のブランド化、農地の保全・活用など)
- ②商工業の振興に関する取組(地場産業の振興、中小企業人材育成など)
- ③企業誘致の推進に関する取組
- ④雇用対策の推進に関する取組(雇用の場の確保など)
- ⑤林業・林産業の振興に関する取組(市有林整備、有害鳥獣対策など)
- ⑥おもてなしの心による観光と交流に関する取組(観光施設整備、観光関連団体との連携、地域資源やイベント等による観光客誘致など)
- ⑦地域資源の活用と推進に関する取組(肥薩線の世界遺産登録など)

●重要度



●満足度

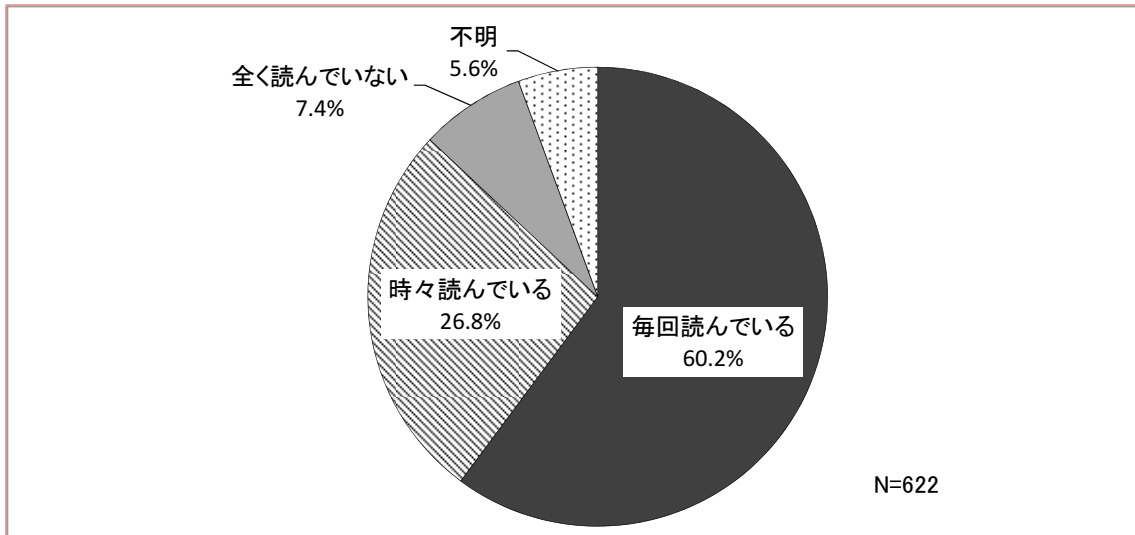


- 全ての施策に対し、“重要である”と回答した方の割合が多い。
- 重要度の上位は④の「雇用対策の推進に関する取組」(86.6%)であり、次に②の「商工業の振興に関する取組」(81.0%)と続いている。重要度の下位は⑦の「地域資源の活用と推進に関する取組」(59.8%)であった。

- 全てにおいて、否定的な回答の割合が上回っている。
- 満足度の上位は⑥の「おもてなしの心による観光と交流に関する取組」(21.1%)であり、満足度の下位は④の「雇用対策の推進に関する取組」(2.3%)であった。
- 不満度の上位は④の「雇用対策の推進に関する取組」(48.2%)であった。

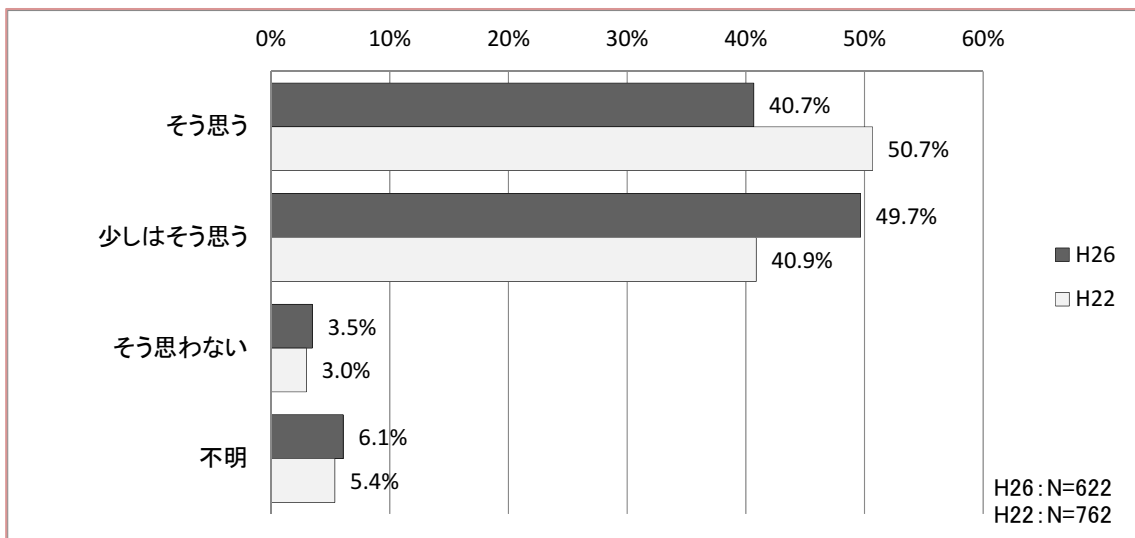
問7 「市民参画・行財政運営」について

問7-1 あなたは、市の広報紙（広報ひとよし）を読んでいますか。（〇は1つ）



- ・「毎回読んでいる」と回答された方は60.1%で最も多い。
- ・「毎回読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせると約9割の方が広報を読んでいる。

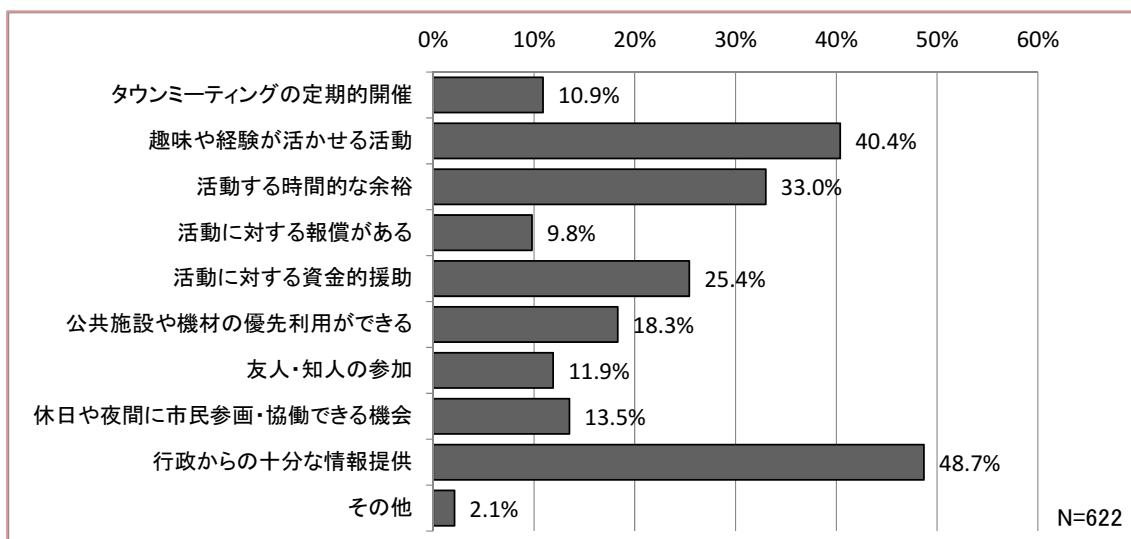
問7-2 あなたは、行政とともに市民も積極的にまちづくりに参加すべきだと思いますか。（〇は1つ）



- ・「少しはそう思う」と回答された方が49.7%と最も多く、「そう思う」の40.7%をあわせると肯定的な回答は9割を超える。行政任せではなく、自ら積極的にまちづくりに参加していく必要があるという意識が推測される。

- ただし、4年前と比較すると肯定的な回答の割合はほぼ変わらないものの、「そう思う」と回答された方の割合が10%近く下回る結果となった。

問7-3 あなたは、市政への参画、市民と行政との協働をさらに広げていくために、どのような条件があればよいと思いますか。(〇は3つまで)

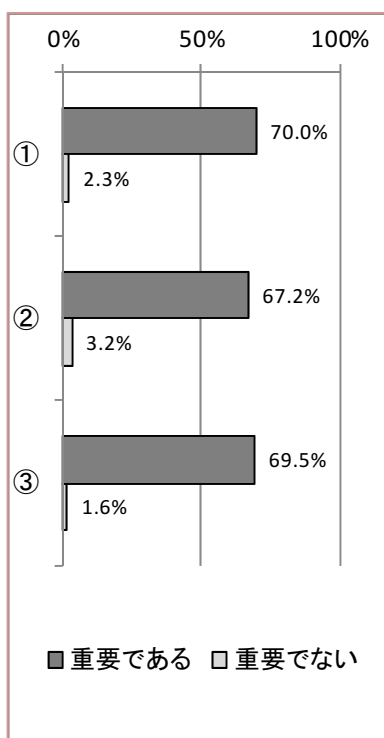


- 「行政からの十分な情報提供」と回答された方が 48.7%と最も多く、次に「趣味や経験が活かせる活動」が 40.4%と続いた。一方で、「活動に対する報償がある」と回答された方は 9.8%と少ない結果となった。

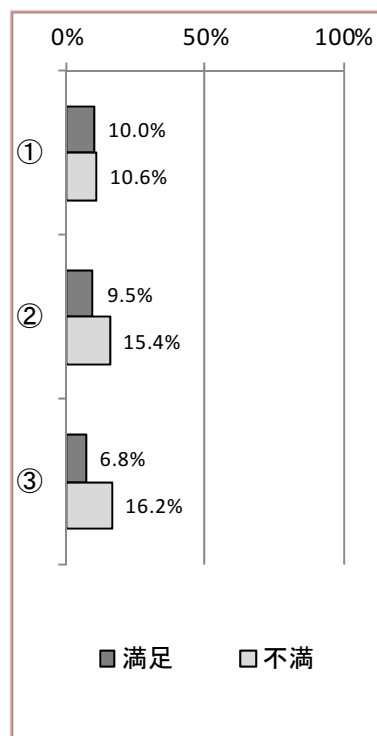
問7-4 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

- ①市民と行政との協働（市民参加のまちづくり、男女共同参画の実現など）
- ②感動される市政の推進に関する取組（効率的な行政経営と市民サービスの向上など）
- ③持続可能な財政運営に関する取組（行政サービスを高めながら持続可能な財政運営など）

●重要度



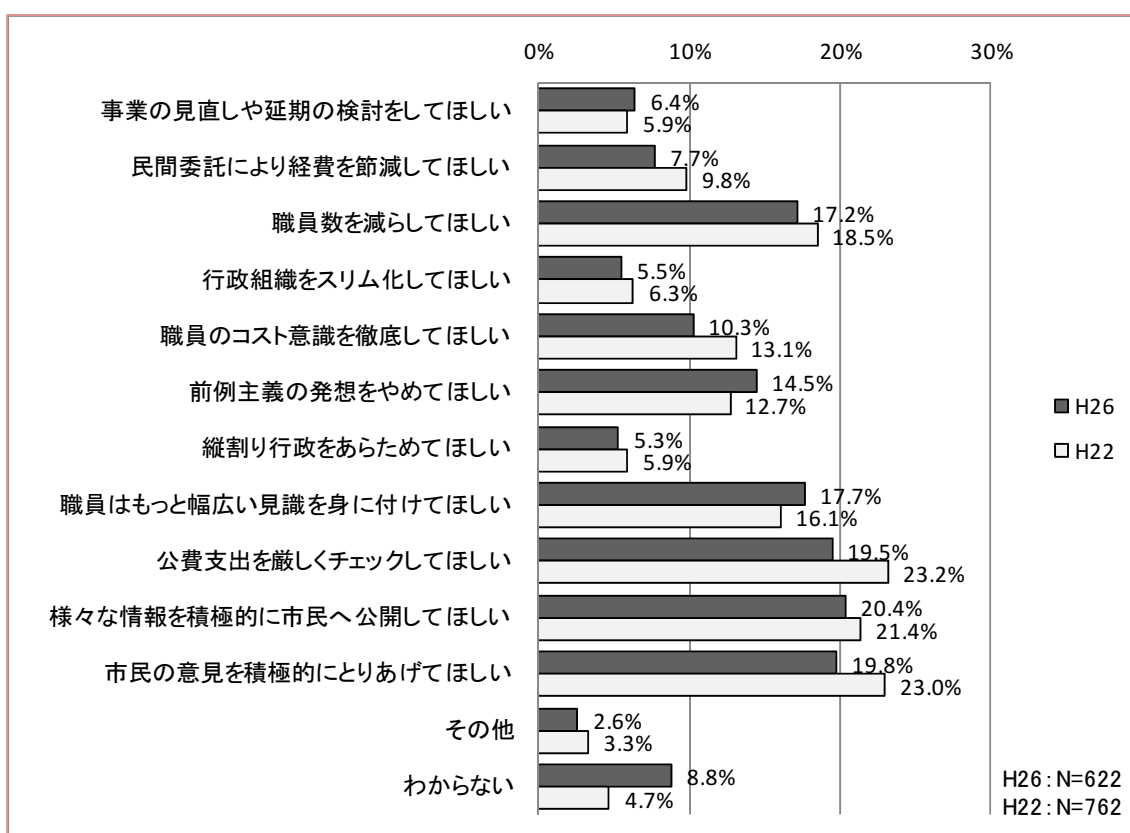
●満足度



- 各施策とも、“重要である”と回答した方の割合が多い。
- 重要度の上位は①の「市民と行政との協働」（70.0%）であり、重要度の下位は②の「感動される市政の推進に関する取組」（67.2%）であった。

- 満足度に関しては全体的に「普通」という回答が6割を占めたが、上位は①の「市民と行政との協働」（10.0%）であり、満足度の下位は③の「持続可能な財政運営に関する取組」（6.8%）である。

問7-5 あなたが、市行政に対して改革、改善してほしいことは何ですか。(〇は2つまで)



- ・「事業の見直しや延期の検討をしてほしい」、「前例主義の発想をやめてほしい」、「職員はもっと幅広い見識を身に付けてほしい」といった割合が、4年前の回答よりも割合が増加している。

【改革を求めるトップ3】 ()内は、H22回答分

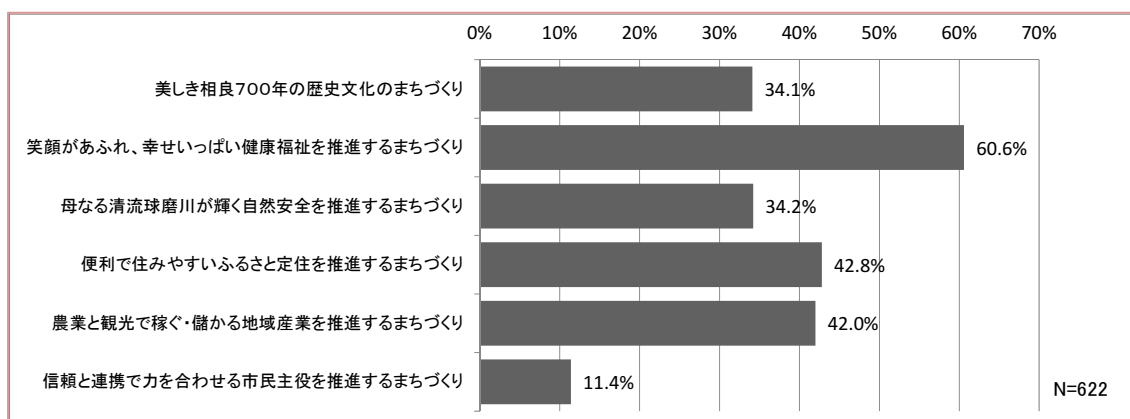
- ① 「様々な情報を積極的に市民へ公開してほしい」 20.4% (21.4%)
- ② 「市民の意見を積極的にとりあげてほしい」 19.8% (23.0%)
- ③ 「公費支出を厳しくチェックしてほしい」 19.5% (23.2%)

(その他回答)

- ・議員の質の向上
- ・市民からの提案と市の取組を、検討、調整、立案、実行できるシステム作り
- ・ゴミ分別について缶やビンの種類・色まで分けて収集するのなら無料の袋で出させてほしい 生ごみをゼロには私は出来ない なのにあの小の袋が一番小さいのではごみを減らそうとあまり努力しない 以前すんでいたところは生ゴミ専用の極小極々小という袋がありました
- ・鉄道の充実
- ・市会議員の減少
- ・職員の上から目線
- ・職員は地域活動にもっと積極的に参加してほしいです

- 市全体の賃貸が高い
- 笑顔対応ができていない
- 態度が悪い 上から目線すぎる
- カリスマ的リーダーの出現
- 仕事に対して、意識、モラルの低い職員の方もおられると思う
- 高収入に合ったレベルの高い仕事をしていますか？
- 事件を起こした者に対するの対処がなまぬるい 民間企業ならば即クビ
- 住民票などの書類発行時の手数料は不要
- まちの美化

問7-6 あなたは、人吉市をずっと住み続けたいと思うまちにするためには、今後どのような分野に力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)



- 「笑顔があふれ、幸せいっぱい健康福祉を推進するまちづくり」と回答された方が 60.6%で最も多く、次に「便利ですみやすいふるさと定住を推進するまちづくり」が 42.8%、「農業と観光で稼ぐ・儲かる地域産業を推進するまちづくり」が 42.0%と続いた。

問8 人吉市の誇り・地域の魅力について

◆誇れるもの(トップ5)

1	球磨川	139
2	青井阿蘇神社	96
3	自然・環境	91
4	温泉	65
5	人吉城跡	43
5	歴史・文化	43
5	水・空気	43

◆地域の魅力になっているもの(トップ5)

1	温泉	70
2	球磨川	58
3	自然・環境	46
4	寺社・仏閣	37
5	球磨焼酎	34

◆様々な可能性を秘めているもの(トップ5)

1	温泉	41
2	自然・土地	34
3	球磨川	25
4	農業・農作物	24
5	人吉城跡	15

問9 人吉市のまちづくりについて(自由回答)

- 1 教育・文化・スポーツに関する意見・・・・・・・・・・5件
- 2 健康・福祉に関する意見・・・・・・・・・・11件
- 3 自然環境・防災・防犯・都市基盤に関する意見・・・・・・・・20件
- 4 産業・経済に関する意見・・・・・・・・・・49件
- 5 市民参画・行財政運営に関する意見・・・・・・・・・・19件
- 6 その他(総合的な意見、まちづくり等)に関する意見・・・・・・・・140件

施策の重要度・満足度の相対分析

問3-5、問4-2、問5-2、問6-3、問7-4において、本市が取り組んでいる施策の「重要度」と「満足度」について質問をした。その結果に対して以下のように得点化を行うものとする。

①「重要度」

重要である	100点
やや重要である	75点
どちらでもない	50点
あまり重要でない	25点
重要でない	0点

②「満足度」

満足	100点
やや満足	75点
普通	50点
やや普通	25点
不満	0点

以上から得られた得点をもとに、施策ごとの「重要度」と「満足度」の偏差値を算出し、散布図を作成し、施策毎の相対的関係を表した。

「重要度」と「満足度」の偏差値が「50」で交差するX軸Y軸による座標を4つのエリアに分け、「Aエリア」「Bエリア」「Cエリア」「Dエリア」とした。

結果として、「重要度」が高いにも関わらず、「満足度」が低い「Cエリア」に位置する施策が市民ニーズの高い施策と推測できる。ただし、あくまでも指標の1つであるため、最終的には各設問結果と合わせて総合的に判断する必要がある。

